

湖南省複合庁舎整備基本設計(案)

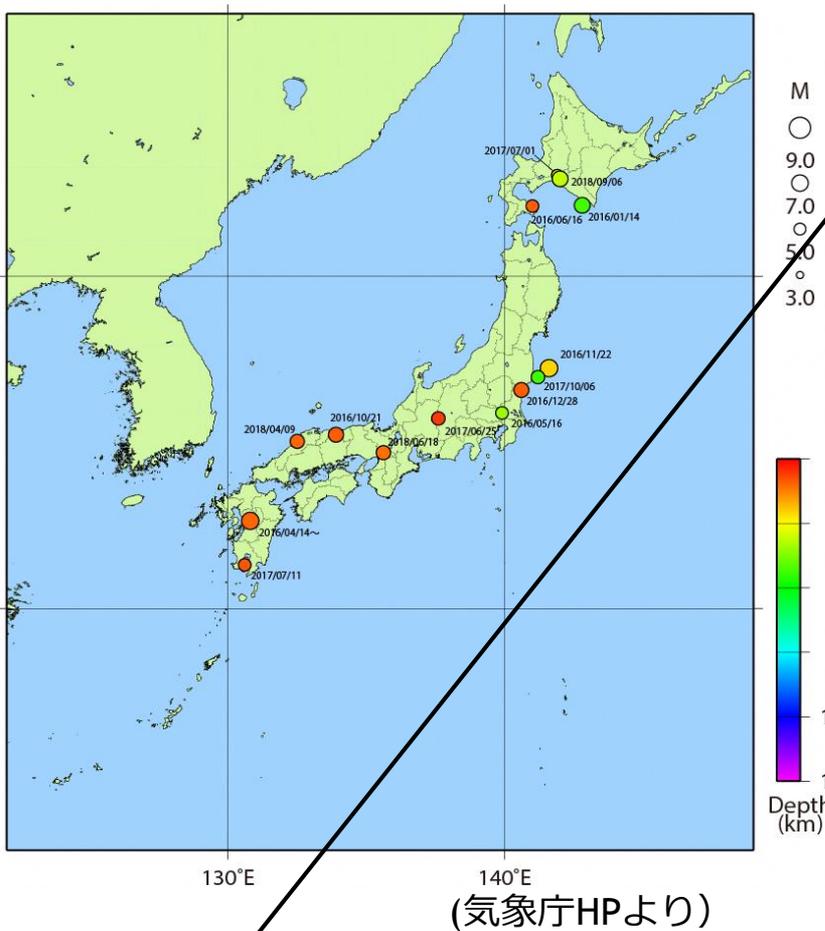
市民説明会



我が国の近年の地震による被害について



日本付近で発生した主な被害地震(平成28年度以降)



今年度も既に3件の被害地震が発生

日本付近で発生した主な被害地震(平成28年以降)					(気象庁HPより)	
発生年月日	震央地名・地震名	M	最大震度	人的被害	物的被害	
1 平成30年(2018年)9月6日	平成30年北海道胆振東部地震	6.7	7	死 41	負 691 住家全壊 394棟 住家半壊 1,016棟 住家一部破損 7,555棟など 【平成30年10月5日現在】	
2 平成30年(2018年)6月18日	大阪府北部	6.1	6弱	死 5	負 454 住家全壊 16棟 住家半壊 472棟 住家一部破損 53,751棟など 【平成30年9月18日現在】	
3 平成30年(2018年)4月9日	島根県西部	6.1	5強	負 9	住家全壊 18棟 住家半壊 57棟 住家一部破損 558棟など 【平成30年7月27日現在】	
4 平成29年(2017年)10月6日	福島県沖	5.9	5弱	負 1	なし 【平成29年10月13日現在】	
5 平成29年(2017年)7月11日	鹿児島湾	5.3	5強	負 1	なし 【平成29年7月18日現在】	
6 平成29年(2017年)7月1日	胆振地方中東部	5.1	5弱	負 1	なし 【平成29年7月10日現在】	
7 平成29年(2017年)6月25日	長野県南部	5.6	5強	負 2	住家一部破損 27棟 【平成29年7月3日現在】	
8 平成28年(2016年)12月28日	茨城県北部	6.3	6弱	負 2	住家半壊 1棟 住家一部破損 25棟 【平成29年11月9日現在】	
9 平成28年(2016年)11月22日	福島県沖	7.4	5弱	負 21	住家一部破損 9棟 【平成29年11月9日現在】	
10 平成28年(2016年)10月21日	鳥取県中部	6.6	6弱	負 32	住家全壊 18棟 住家半壊 312棟 住家一部破損 15,095棟など 【平成30年3月22日現在】	
11 平成28年(2016年)6月16日	内浦湾	5.3	6弱	負 1	住家一部破損 3棟	
12 平成28年(2016年)5月16日	茨城県南部	5.5	5弱	負 1	住家一部破損 2棟 【平成29年11月9日現在】	
13 平成28年(2016年)4月14日~	熊本県熊本地方など	7.3	7	死 271 負 2,808	住家全壊 8,668棟 住家半壊 34,718棟 住家一部破損 162,557棟等 【平成30年9月14日現在】	
14 平成28年(2016年)1月14日	浦河沖	6.7	5弱	負 2	非住家公共建物1棟 【平成29年2月21日現在】	

今後30年間の地震動予測地図

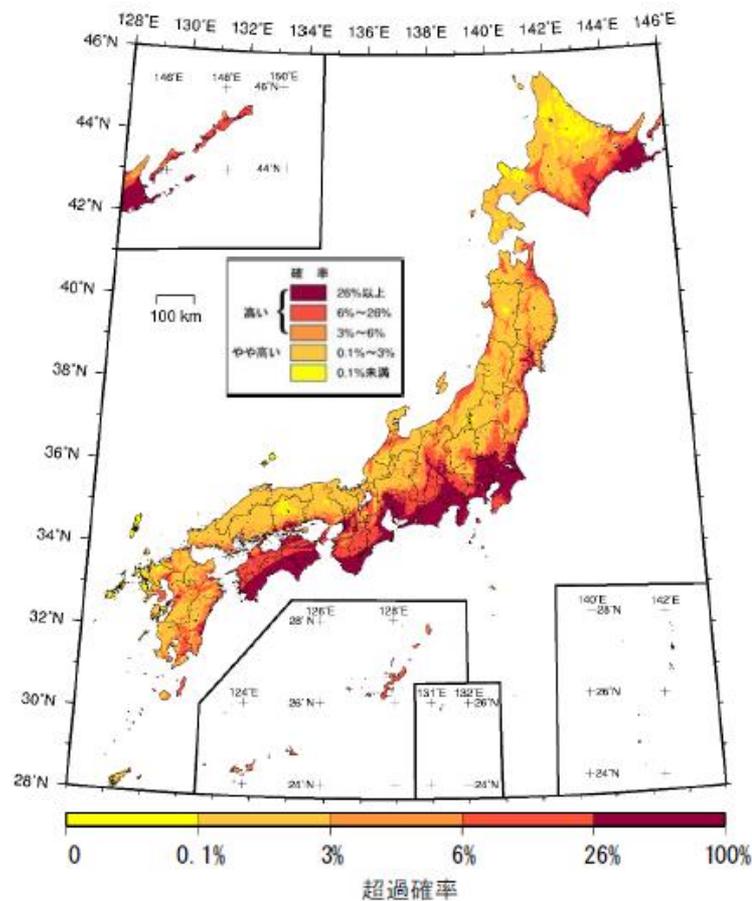
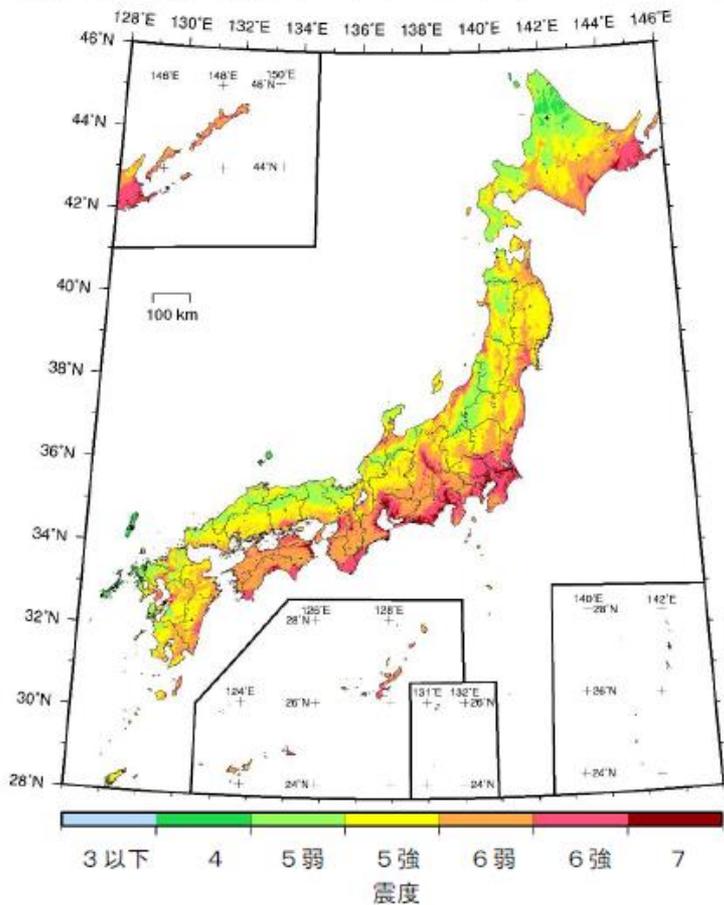


図3 今後30年間にその値以上の揺れに見舞われる確率が3%となる震度／期間と確率を固定して震度を示した地図の例)

図4 今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率／期間と揺れの強さを固定して確率を示した地図の例

地震調査研究推進本部HPより

熊本地震による庁舎被害の状況



宇土市役所本庁舎
(1965年5月竣工)
築51年経過し
老朽化が著しく
耐震性に問題



新庁舎の建設検討委
員会を設けて検討中

**熊本地震発生により
被災**

熊本地震による被災後の状況



※写真：大和市HPより

※写真 宇土市は震災後数日は駐車場にテントを設営し、臨時の災害対策本部を設置（後に、体育館に災害対策本部を移設）

※益城町は耐震改修済みでしたが震度7の地震を2度被災し、庁舎の使用ができなくなりました。



万一、熊本地震が昼間に起こっていた場合、さらに被害が拡大していたと想定されます。

熊本地震では、宇土市、益城町を含め5市町の庁舎が使用できなくなり、災害対応に影響が出ました

	竣工年	前震	本震	発生後の状況
八代市	昭和47年	震度5弱	震度6弱	倒壊の危険性が高く封鎖
人吉市	昭和37年	震度4	震度5弱	倒壊の危険性が高く封鎖
宇土市	昭和40年	震度5強	震度6強	損壊のため立入禁止
大津町	昭和44年	震度5強	震度6強	損壊のため立入禁止
益城町	昭和57年	震度7	震度7	損壊のため立入禁止

国による災害対策関連と庁舎整備

【平成28年度末 防災拠点となる公共施設等の耐震化推進状況(総務省HP)】

○施設区分別耐震率（耐震率順） （ ）は平成27年度末の数値

1 文教施設（校舎・体育館） 98.1%（97.2%）	6 体育館 82.8%（80.5%）
2 消防本部・消防署所 90.4%（88.3%）	<u>7 庁舎 81.3%（78.8%）</u>
3 診療施設 89.6%（88.0%）	8 県民会館・公民館等 80.7%（78.6%）
4 社会福祉施設 86.5%（84.9%）	※ その他 81.1%（79.1%）
5 警察本部・警察署等 84.9%（83.7%）	

全国的に庁舎の耐震化は他の施設よりも遅れている状況

平成28年4月の熊本地震では、災害応急対応の拠点となるべき市町村庁舎が耐震性の不足により使用不能となり、災害応急対策の支障となった例も生じた。

災害時の業務継続性の観点からも、消防署はもとより、災害応急対策の拠点となる市町村庁舎については、支援措置を活用し、耐震化に早急に取り組むことが必要 ⇒ **平成29年度から新たな国の支援措置**

湖南省の防災拠点整備



【施設の老朽対策・耐震化→まずは教育施設から①】

○市内小学校の耐震改修状況

- 平成18年度 石部南小学校 改修完了
- 平成19年度 下田小学校 改修完了
- 平成21年度 三雲小学校 改修完了
- 平成21年度 水戸小学校 改修完了
(平成26年度 大規模改修完了)
- 平成22年度 岩根小学校 建替完了
- 平成27年度 石部小学校 建替完了



建替えが完了した石部小学校



大規模改修が完了した水戸小学校

※菩提寺小学校 | s値(耐震指標)が
基準値以上
菩提寺北小学校、三雲東小学校
は新耐震基準により建築

【施設の老朽化対策・耐震化→まずは教育施設から②】

○市内中学校の耐震改修状況

平成16年度 石部中学校 改修完了

平成30年度 甲西中学校 建替完了

甲西北中学校 新耐震基準により建築

日枝中学校 新耐震基準により建築



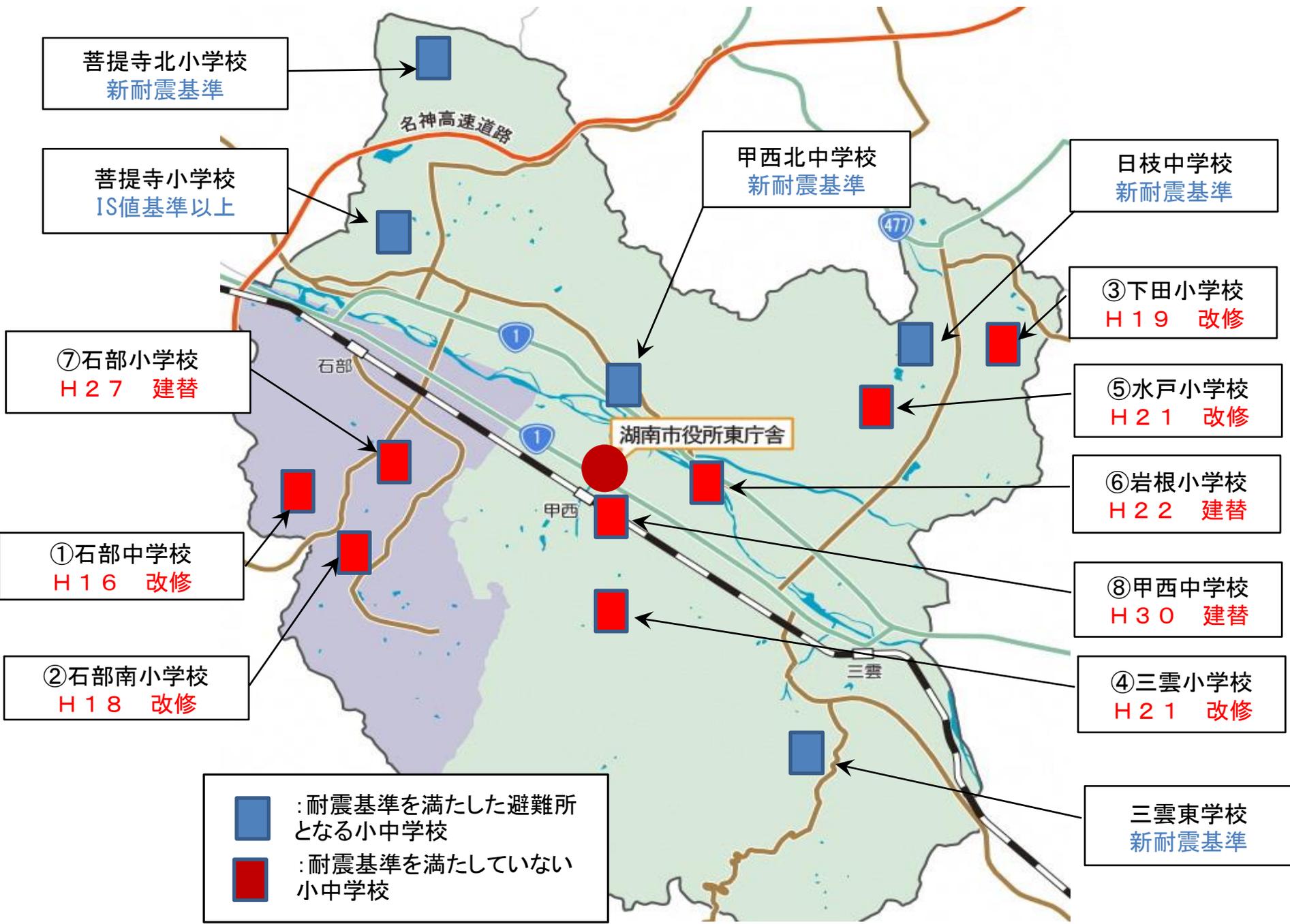
建替えが完了した甲西中学校

○市内小中学校の空調設備状況

平成28年度 市内中学校空調設備の整備を完了

平成30年度 市内小学校4校の空調設備整備

平成31年度 残りの4校を整備予定



災害時には避難所となる市内小中学校の安全確保に目途

災害対策本部となる東庁舎及び周辺施設の在り方を検討



・平成27年度 東庁舎周辺整備基本構想策定

・平成29年度 湖南省庁舎建設及び周辺整備基本計画策定

・平成30年度 庁舎整備基本設計業務着手

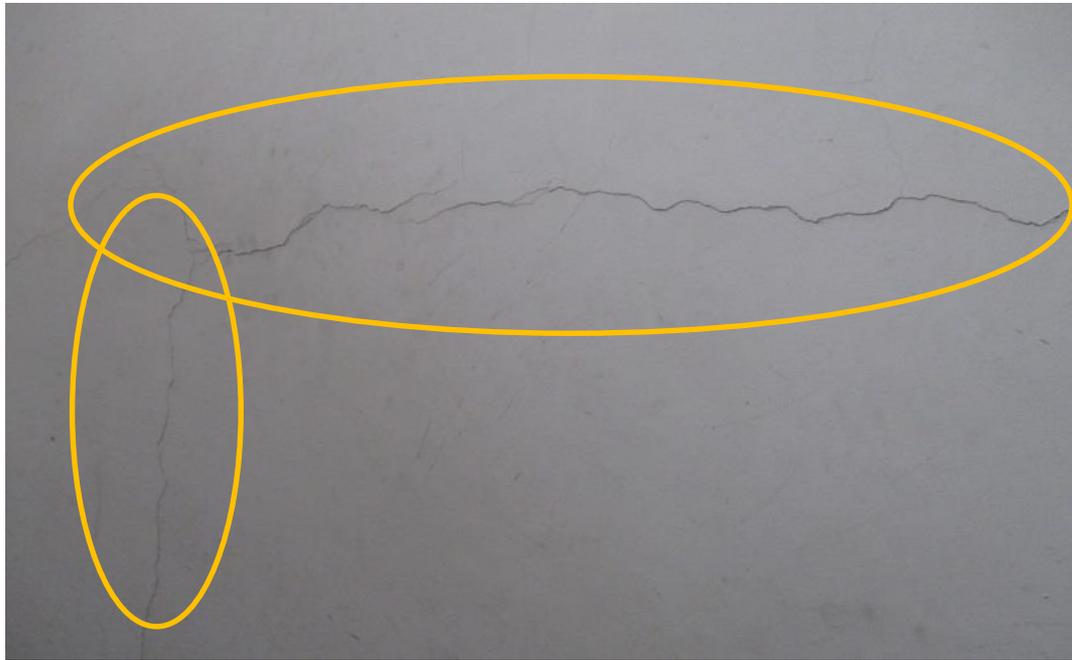
現庁舎の課題（基本計画より）



現庁舎等の課題（基本計画）

①大規模な地震で庁舎が倒壊する危険性があります

- 東庁舎、西庁舎ともに築後40年近く経過
現行の耐震基準を満たしていません。（旧耐震基準）



老朽化等により大きなヒビの入った壁[東庁舎]
（※大阪北部地震によりヒビが大きくなっています）

現庁舎等の課題（基本計画）

②防災拠点としての耐震性能基準を満たしていません

○東庁舎耐震診断（二次診断）の結果概要（平成27年2月～）

Is 値	1階	2階	3階	4階	（最小値）
X方向	0.532	0.565	0.589	0.699	0.532
Y方向	0.523	0.524	0.520	0.700	0.520

※Is値とは、建物の強度や粘りに加え、その形状や経年状況を考慮した耐震指標。

Is値と建物倒壊の危険度の関係

Is値	建物倒壊の危険度	東庁舎状況
Is値が0.3未満	地震の振動及び衝撃に対して倒壊、又は崩壊する危険性が高い	
Is値が0.3以上0.6未満	地震の震動及び衝撃に対して倒壊、又は崩壊する危険性がある。	東庁舎 Is値:0.52
Is値が0.6以上	地震の震動及び衝撃に対して倒壊、又は崩壊する危険性が低い	

防災拠点として、震災後にも補修することなく継続して利用することを求められる庁舎

Is値0.9以上必要

現庁舎等の課題（基本計画）

③窓口や待合、個別相談スペースが不足しています

- 庁舎が狭く、プライバシーの確保が困難な状況
⇒ **市民サービスの低下が懸念されます。**

東庁舎1階の狭い
カウンター



現庁舎等の課題（基本計画）

③窓口や待合、個別相談スペースが不足しています

- 執務スペースや収納スペースが不足
⇒ 職務環境にも影響を与えています。



廊下に並べられた
物品[東庁舎1階]

現庁舎等の課題（基本計画）

④誰もが利用しやすい庁舎になっていません

- 東庁舎、西庁舎とも、約40年前に建てられた庁舎
⇒ **ユニバーサルデザインの対応が十分ではありません。**

おむつ替えスペースがない
[東庁舎西側1階トイレ]



現庁舎等の課題（基本計画）

④誰もが利用しやすい庁舎になっていません

- 障がい者用区画や思いやり駐車区画から庁舎入口まで屋根が設置されていません。



庁舎までのアプローチに屋根がない〔東庁舎〕

現庁舎等の課題（基本計画）

⑤ 駐車場が不足しています

- 自動車の来庁者が多く **駐車場が不足しています**。
- **駐車場のみ**を利用する通勤・通学者等も見られます。



駐車スペースの確保が
難しい東庁舎駐車場

現庁舎等の課題（基本計画）

⑥維持管理費が割高なうえに行政効率の低下も招いています

◎合併時に二庁分庁方式を採用。

市長部局が東庁舎に、教育委員会部局、人権擁護課、市民課分室が西庁舎に配置。

◎保健センター（高齢福祉課、健康政策課）が夏見、商工観光労政課がサンライフ甲西に分散配置。



来庁者の不便や行政効率の低下を招いています。

現庁舎等の課題（基本計画）

⑦甲西図書館、保健センター敷地は借地のため維持管理費に加えて、**借地料**が必要となっています

・両施設とも、借地料が必要となっています。経費の削減をしていくために、**借地契約を解消し市有地に立地することが望まれます。**



甲西図書館



保健センター

現庁舎等の課題（基本計画）

⑧環境への配慮が必要です

- 地球温暖化への対応が求められる中、東西庁舎ともに、現時点では環境負荷の低減対策が十分ではありません。
- 建築当初（昭和53年）からの電気設備や機器等が多く、光熱費の増大も課題となっています。

庁舎整備の基本方針（基本計画）

対策の方向性

耐震機能の向上

防災拠点としての機能向上

必要スペースの確保・拡充

ユニバーサルデザインの導入

駐車スペースの確保

庁舎機能の集約

借地の解消

自然エネルギーの活用、省エネ

以下の視点から総合的に検討

- 課題への対応
- 整備の実現性
- 工事期間中の行政サービスへの影響
- 整備費用等

庁舎機能等の集約・複合化を見据えた東庁舎の整備

基本計画

庁舎整備の基本方針

※各機能を集約



湖南省複合庁舎整備 基本設計(案)での整備方針



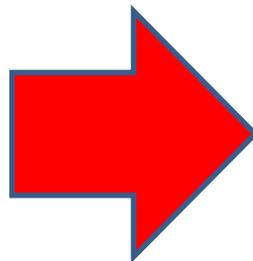
庁舎整備の基本方針（基本設計）



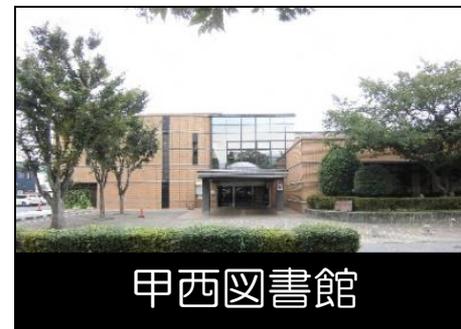
【甲西図書館の方針変更】

しかし、甲西図書館については、昨年のタウンミーティングでのアンケートや、庁舎整備特別委員会からの提言、議会庁舎整備特別委員会の委員からの意見及び、パブリックコメントの意見において、甲西図書館は今の場所が良いといった意見があったことから、また、事業費の面からも、基本設計では、甲西図書館の新庁舎への複合化は行わないこととしました

甲西図書館
複合化



現地存続

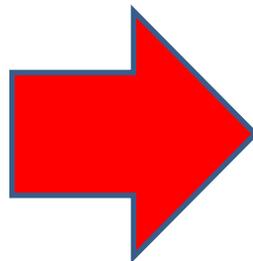


【湖南中央消防署の方針変更】

平成29年度に湖南中央消防署の耐震診断を行ったところ、IS値0.6を超えており、「地震の震動及び衝撃に対して倒壊、又は崩壊する危険性が低い」ことが判明しました。

また、Is値0.6を超えているため、消防署の建替えに活用を検討していた「緊急防災減災事業債」の要件を満たさず、起債を活用できないことから、事業費の面からも、消防署の建替えについては、後年に整備することとします。

建替



庁舎整備完了後に計画

2018.10 湖南省複合庁舎整備 市民ワークショップ報告書





第1回「市庁舎について知ろう！」

第2回「新庁舎の計画について聞こう！」

第3回「計画案への考えをまとめよう！」

開催日 : 7月8日、7月22日、8月4日
開催場所: サンライフ甲西大会議室 他
延べ参加者数数: 46人

新庁舎の基本計画において、広く市民の皆様のご意見を反映させるため、市民ワークショップを開催しました。
ワークショップ全3回を通じて現庁舎の見学から先進事例の紹介、さらに現時点での計画などの資料をもとに、さまざまなテーマで話し合い、多くの貴重なご意見をいただきました。



「東庁舎見学会」



執務室の通路を歩いて確認



各課の窓口を見学



議場の見学



ひび割れなどの様子を確認



会議室等の個室の見学



思いやり駐車場の確認



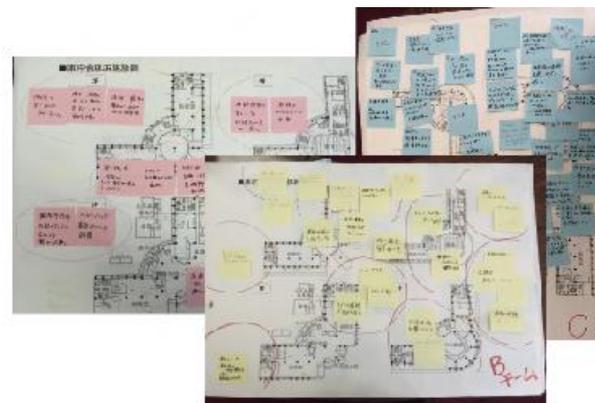
「東庁舎をみんなで見てまわって気づいたこと」



Aグループの意見交換の様子



グループ内で交代して発表



A班の意見

執務室が圧迫感があり、狭い	相談室のプライバシーに配慮してほしい
書類の置き場所が納まってない	議場を多目的に使えるように
来る機会が少ない。もっと市民が使えるスペースを	相談のプライバシーに配慮
ふらっと立ち寄れるような場所	相談内容でまとまった相談スペースが良い
掲示、情報が入口近くにまとまっていると分かりやすい	多目的トイレは広さより数がほしい
議会が広い印象	ベビーベッドを男性WCにも設置してほしい

B班の意見

駐車場から雨をしのげない	円形は無駄なスペースが多い
通路が曲りくねっている	エレベーターが狭い、車椅子が入れるのか
各部署の相談口がわかりづらい	飾りは不要、長期間丈夫に使えることを第一にほしい
全体にごみごみしている	トイレが狭い
物の整理して保管する場所がない	トイレの場所が分からない
通路が狭い	暗い環境、レンガ壁が暗い色

C班の意見

執務スペースを圧迫しないような配慮が必要	働く人のためのユニバーサルデザインの考え方を	トイレが分かりにくい
市長室を傍聴者に見える様、部屋を作る	通路が狭い	職員の食堂が外観からはみすぼらしい
個人情報の管理は重要	収納が少ない	職員の休憩スペースを快適に
3F会議室の作業室が無い	カフェを設置してほしい	駐車場の屋根を使いやすい様に
受付カウンターに仕切りが無い	交流機能、皆様のふれあい広場	設計から次回建設までの時代の流れをよく考えての設計が大事
部署との間にミニ会議が出来る様な場所が欲しい	相談室が少ない	



「新庁舎の計画について聞こう」



【設計者から現在の計画案を説明】

A班の意見(新庁舎の計画内容を知ろう)

市民活動スペースについて	
市民活動スペースは土日も使えるのか	市民ギャラリーは閉じずに開かれたい方が良いのでは
大ホールは仕切れるのか	中央まちづくりセンターの代わりとしての市民活動スペースではないのか
就労情報コーナーのような現機能は残るか	現在の中央まちづくりセンターに入っている活動はどこに移転？
防災・避難について	
災害対策エリアはどこですか	保健センターは1階ではなかったでしょうか
ヘリコプターは降りられるか	
エスカレーターありますか	
庁舎について	
	窓ロレイアウトはまだ決まっていないか

B班の意見(新庁舎の計画内容を知ろう)

駐車場・林権について	階層について
駐車場は何台か	4階は3階に比べて面積が少ないが、災害時のフリースペースで大空間として残せるかどうか
駐車場(車椅子)から連絡通路に屋根が必要	市民活動スペースについて
駐車場にコミュニティバスのロータリーが必要	2階のキッズスペース、会議室にはドアがないのですか
駐車場から庁舎へ車椅子の方の通路と屋根の確保は	市民ギャラリー、入口の位置など閉じられた部屋のように感じます
甲西駅と直通にできないか	大ホール・中ホールの使用頻度はあるのか
サンライフ甲西と新庁舎の段差はどうなっているのか	保健センターについて
	2階保健センター、現在の検診は多人数が集まるかこのスペースでまかなえるのか
配置について	
庁舎については東西軸は大変良い	

C班の意見(新庁舎の計画内容を知ろう)

防災について	その他
新庁舎は防災拠点というが、ハザードマップはどんな位置づけ	ファイリングシステム→3S(5S)の強化は大事
防災拠点として本部機能はどこを想定されているのか	コンパクト化の目的は建設費用だけ
新庁舎は何年を想定	書庫はどこに計画しているのか
西日本の災害、隣接する川への対策は	エスカレーターは利便性高いが設置の考え方は
	社協さんの改修の内容を知りたい
設備について	地下を作らない理由
ZEBIに向けての設備はどういうものか。メンテナンス必要。維持負担にならないか	部屋の色彩計画は

「交流スペースの使い方を考えてみよう」



Bグループの意見交換の様子

B班の意見(交流スペースの使い方を考えてみよう)

<p>広場について</p> <p>広場は芸術的な物が部分としてはあるのか</p> <p>現在の文化ホール、公園との共用のスペースが出来れば</p> <p>水道(手洗い)等はあるのか</p>	<p>ホールについて</p> <p>大ホールについてはミニコンサートが出来ると防音設備を</p> <p>大ホールは壁をなるべく少なくしてオープンスペースのようにすると利用の幅が広がるのでは</p>
<p>市民ギャラリーについて</p> <p>市民ギャラリー売店等はオープンスペースで区切りを付けない</p> <p>市民ギャラリーと売店を一続きのオープンスペースにして入りやすくさせてはいいかがでしょうか</p>	<p>会議室について</p> <p>外部団体が予約利用で会議等ができる</p> <p>広さが自由に変更できるスペース。区切りが出来たり、大きく使えたり</p>
<p>その他</p> <p>子供が遊べるスペースがあると親もゆっくり用事を済ませられる</p> <p>4階議室用に占用されているがそれだけ必要か。他に利用してはどうか</p>	

A班の意見(交流スペースの使い方を考えてみよう)

<p>ボランティアについて</p> <p>ボランティア、湖南市は県内でも盛ん</p> <p>ボランティア、ナンライフ甲西のスペースでは不足している</p> <p>ボランティア活動に使えるスペースとして市民交流スペースは利用したい</p>	<p>ホールについて</p> <p>大ホール・中ホールが分割できるようにして様々な活動に利用できるようにした方がよい</p>
<p>広場について</p> <p>広場と外とのつながりが重要</p> <p>イベントスペースとしての広場利用</p>	<p>市民ギャラリーについて</p> <p>市民ギャラリーは自由に使えるように。オープンに使えるように</p>
	<p>カフェ・休憩スペースについて</p> <p>休憩スペース</p> <p>カフェ運営はどうするのか</p>

C班の意見(交流スペースの使い方を考えてみよう)

<p>ホールについて</p> <p>舞台・発表会対応のホール</p> <p>エントランスでの演奏会場</p>	<p>カフェ・休憩スペースについて</p> <p>市民が交流できるカフェ</p> <p>休憩だけでもOKなスペース</p>
<p>読書スペースについて</p> <p>読書スペースを作る。歴史のストライドが流れている。</p>	<p>その他</p> <p>書庫はどこに計画しているのか</p> <p>相談スペースとして活用可能なスペース</p> <p>市の情報が分かりやすく展示してあるスペース</p> <p>調理することが可能な場所があると便利</p>
<p>広場・外構について</p> <p>森北公園を一体化できないか</p> <p>図書館と庁舎、駅の動線</p> <p>わんぱく広場</p> <p>屋根がある広いスペース</p>	



「市民サービス、ユニバーサルデザイン、防災、省エネについて考えること」

A班の意見(市民サービス、ユニバーサルデザイン、防災、省エネについて考えること)



Cグループの意見交換の様子

スペースについて

- キッズスペースは必要
- 相談スペースの確保
- 福祉課が狭い
- エネは必要？自販機でよい
- データを基にわかりやすく

窓口について

- 外国語大きく
- 利用者ではなく窓口の職員が動くことはできないか

防災について

- 災害ボランティアと連携できる拠点づくり
- マンホールトイレの設置

庁舎について

- 10年、20年先の災害への対応
- 駐車場が広すぎるのでは
- 緑を増やしてほしい
- 制限のない広場作り

B班の意見(市民サービス、ユニバーサルデザイン、防災、省エネについて考えること)

ユニバ サルデザインについて

- 障害者設備については障害のある方の意見を聞き入れる事は良いと思う
- 車椅子と介助の人が通りやすいスペース・通路や受付席の広さ

窓口について

- 順番を待っている時の椅子の向きと、順番が分かる案内板の表示
- 分かりやすい窓口の表示
- ハイカウンターとローカウンターは是非必要

防災について

- 広場・森北公園駐車場の一部にかまどベンチやマンホールトイレの設置
- 森北公園をフラット化し多目的に利用できるように

インフラについて

- 広場に井戸水必要
- 停電になった場合の電源の確保ができる設備

省エネについて

- 21℃抜けは不要。その分保温センター機能を増やしてほしい

C班の意見(市民サービス、ユニバーサルデザイン、防災、省エネについて考えること)

ユニバ サルデザインについて

- 福祉関係のサービスを一括で受けられるシステム
- 高齢者にも分かるよう案内板の文字を大きく

窓口について

- 相談カウンターは陸岸の人と区切ってほしい
- 総合インフォメーションとコンシェルジュの併用
- 西面入力だけで書類発行化の部分も設ける
- 案内板に外国語表記

防災について

- 災害時のためのマンホールトイレの設置
- 非常用電源の確保
- 災害時に職員も市役所へたどり着ける様に駐車スペースの確保を
- 蓄光掲示板の設置

省エネについて

- グリーンカーテン・グリーンルーフの活用
- トイレ・エスカレーターの人感センサー化



「ワークショップを通じて感じたこと、伝えたいこと」



第3回 意見発表の様子

A班の意見(ワークショップを通じて感じたこと、伝えたいこと)

3回のワークショップを通じて	
大ホールや会議室の使い方が重要	環境の変化に対応できるスペース作り
用頻度の分析が必要	市民が使いやすくなる事は大切
職員が働きやすいか	設備を長く使えるような気配りをしてほしい
20年～30年先を見越しての視点	ライニングコストがかからないように
市民の意見の吸上げと伝達、説明が必要	庁舎のコスト 自分の家の感覚をもって

B班の意見(ワークショップを通じて感じたこと、伝えたいこと)

滋南市らしさについて	3回のワークショップを通じて
こにゃん(猫)型ロボットを待合室において案内させる	美しさは不要。利用者に便利であるように障害者の方、エネルギーの分野等専門分野の方の意見を十分取り入れていただきたい
庁舎外壁に美し松の絵又はこにゃん(猫)の絵を書く	ワークショップを通じているいる人の意見があり良かった
湖南市の動物愛護の取り組みを広く知ってもらい処分される動物を少しでも減らしたい。貰い手を探す写真もあるといい。	必要最低限の設置でコンパクトな庁舎であっても良いのではないかと
湖南市らしさとして、東海道の歴史や野洲川と阿曇山など山と川の自然の恵み	今後ますます高齢化が進む中、福祉を考えた利用しやすい庁舎にしてほしい
湖南市らしさということで、甲賀市のように手裏剣の形の椅子でそれを表現すると、うのはもったいないと思います	60年寿命の庁舎という視点でとらえる

C班の意見(ワークショップを通じて感じたこと、伝えたいこと)

滋南市らしさについて	3回のワークショップを通じて
エントランスロビーの床前面に航空写真	防災について、全国的に多発する災害や変化した災害への対応が重要
壁面に湖南市の小学校の校歌	市内のボランティアグループを大切に
広場に美し松を	基本的提供サービスが手薄にならない事の必要性あり
高齢者、子供を大切に作る庁舎	庁舎の建設の変更は市民の意見を
戦前から走る草津線	
湖南市は全国的にボランティア活動が多い	
石部宿の旧道、街道ウォーク	

2018.10 湖南省複合庁舎整備 基本設計説明書(概要版)(案)





■新庁舎建設に向けて

昭和53年に建設された東庁舎は、耐震性能が不足しており、防災拠点として耐震化が喫緊の課題となっています。老朽化、狭あい化、行政機能が分散していることによる市民サービスの低下や行政効率の低下等を招いています。

このような状況から災害への対応、市民サービスの向上、業務の効率化、環境への配慮などの役割を十分に果たすことのできる新庁舎を建設するために、4つの基本方針を基に「湖南省複合庁舎整備建設基本設計説明書(案)」を作成しました。

1.市民の安全・安心な暮らし支える拠点となる庁舎

2.市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

3.社会情勢の変化に対応できる長寿命で柔軟性の高い庁舎

4.環境に配慮した庁舎

1.はじめに



1.市民の安全・安心な暮らし支える拠点となる庁舎

防災中枢拠点として高い安全性・速やかな機動性・確実な「業務継続性を発揮する庁舎」を目指します。

「市民の安全・安心な暮らしを支える拠点となる庁舎」



- ・免震構造の採用
- ・防災対策本部を3階に集約
- ・広場、駐車場の防災広場化

2.市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

市民窓口、交流スペースを低層部にまとめ、市民の多様な活動が顔となる「まちとつながる庁舎」とします。

「市民に開かれた誰もが使いやすい庁舎」



- ・総合案内、見通しの良い窓口
- ・窓口、相談室の充実
- ・バリアフリー対策
- ・市民交流スペースの創出

3.社会情勢の変化に対応できる長寿命で柔軟性の高い庁舎

動線やセキュリティラインがわかりやすくコンパクトな「未来へつながる庁舎」づくりを行います。

「社会情勢の変化に対応できる長寿命で柔軟性の高い庁舎」



- ・ユニバーサルレイアウトの採用
- ・会議室、書庫の充実
- ・セキュリティラインの明確化

4.環境に配慮した庁舎

自然エネルギー利用等に積極的に取り組んでいる湖南省に相応しいZEBを視野に入れた「環境先進庁舎」を実現します。

「環境に配慮した庁舎」



- ・東西軸配置の合理的な配置
- ・エコボイドの採用
- ・省エネルギー機器の採用



■ 計画地概要

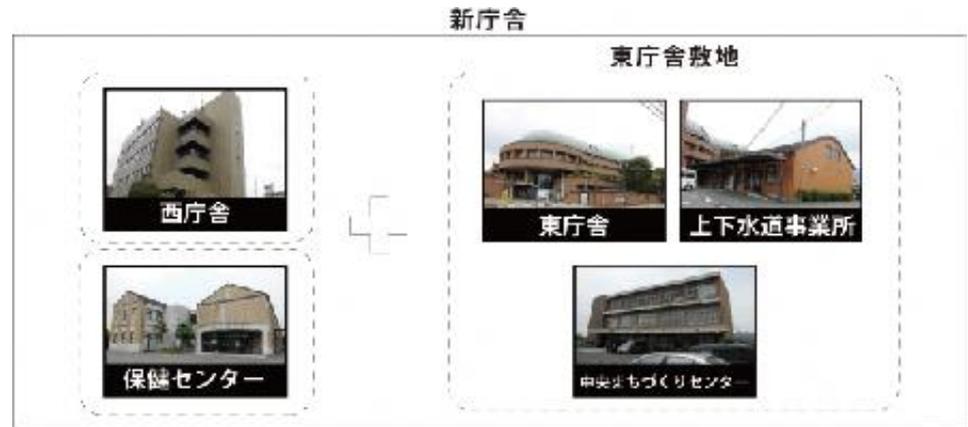
所在地	… 滋賀県湖南市中央一丁目1番地
敷地面積	… 約21,000㎡
区域区分	… 市街化区域
用途地域	… 近隣商業地域
防火地域	… 22条指定区域
地区・区域	… 大津湖南都市計画区域 河川法55条保全区域
建蔽率	… 80%
容積率	… 200%
前面道路	… 【東面】市道 鳥井立梅ノ木線 (幅員 4.0m) 【北面】市道 針平松線 (幅員12.0m) 【南面】主要地方道 草津伊賀線 (幅員16.0m)
日影規制	… 5m日影 5時間 10m日影 3時間



■計画地概要

甲西駅から徒歩圏内にある南北に自然豊かな風景が望める現東庁舎の敷地に、複合庁舎を建設します。

複合庁舎には、西庁舎を始めとする複数の施設の機能を集約し、行政サービスの充実と効率化を図ります。





■ 建築概要

主要用途	…	庁舎、保健センター、市民交流施設
耐火性能	…	耐火建築物
階数	…	地上4階建
建物高さ	…	約22m
建物長さ	…	東西 約80.6m 南北 約36m
建築面積	…	【庁舎】約 3,100㎡ 【付属棟】約 450㎡
延床面積	…	【庁舎】約11,000㎡ 【付属棟】約 900㎡
駐車台数	…	430台(臨時駐車場含む)
駐輪台数	…	50台

■ 構造概要

構造形式	…	免震構造(基礎免震)
規模	…	地上4階、塔屋1階
構造種別	…	地上 鉄骨造
架構形式	…	純ラーメン構造

2.計画概要



■電気設備概要

[受変電設備]

変圧器 :油入変圧器(トップランナー型)
想定容量:単相3線式変圧器
200kVA × 3台(常用)
200kVA × 2台(保安・非常)
:三相3線式変圧器
500kVA × 2台(常用)
200kVA × 1台(保安・非常)

[非常用発電設備]

発電機 :三相3線210V450kVA
エンジン :ディーゼルエンジン
燃料 :A重油を検討
燃料タンク :屋上小出し槽・地下埋設タンク
運転時間:72時間

[幹線動力設備]

動力 三相3線200V 電灯 単相3線200V/100V

[照明設備]

LED照明(人感センサー、集中管理)

[雷保護設備]

棟上導体方式 新JISレベルⅢ

[自動火災報知設備]

R型受信機

■空調換気設備概要

熱源設備 ... 排熱投入型ガス焚冷温水発生機
ビル用マルチエアコン
空調設備 ... 外気処理空調機+ビルマル用室内機等
換気設備 ... 外気処理空調機(全熱交換器組込)
による第一種換気方式(空調室)
排気ファンによる第三種換気方式
(非空調室)
排煙設備 ... 自然排煙方式
監視方式 ... 中央監視装置+空調集中リモコン
自動制御設備

■給排水衛生設備概要

上水給水設備 ... 鋼板製受水槽+加圧給水ポンプユニット
雑用水給水設備 ... 地下ピット水槽+加圧給水ポンプユニット
給湯設備 ... 小型電気温水器、ガス給湯(シャワー室)
排水設備 ... 屋内分流方式
衛生器具設備 ... 節水型衛生器具
消火設備 ... 屋内消火栓設備、消火器

■複合庁舎を中心とした新たな中枢拠点の整備

- ・新庁舎の敷地は、甲西文化ホールや森北公園、甲西図書館等の文化ゾーンと甲西駅の間位置し、市内を広域につなぐ県道に面する都市拠点の中心に位置します。
- ・周辺施設とのつながりを重視し、地域に開かれた施設整備を行い、「防災」、「交流」、「環境」のそれぞれの機能の向上を図ります。



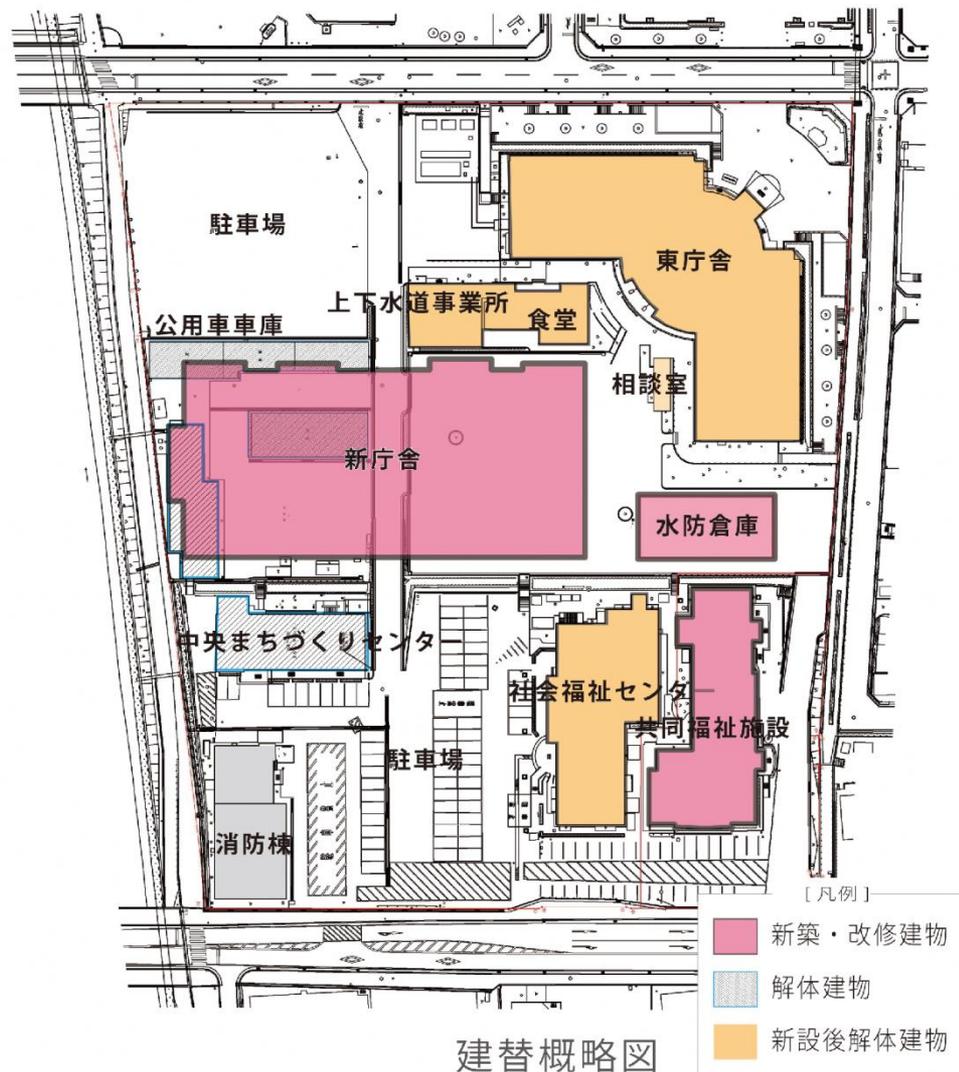
3.配置計画

■既存施設を使いながらの建て替え計画

- ・複合庁舎は、現東庁舎を始めとする、各施設を使いながら建替えを行います。限られた敷地の中で、各施設の安全を確保しながら建替えが行える工事計画とします。

複合庁舎整備に伴い解体する施設

施設名		構造	階数	延床面積
東庁舎	東庁舎	RC造	5階	5,887 m ²
	上下水道局	S造	2階	289 m ²
	食堂	S造	平屋	245 m ²
	公用車庫	S造	平屋	826 m ²
	水防倉庫	S造	2階	297 m ²
	相談室	S造	平屋	35 m ²
中央まちづくりセンター		RC造	3階	1,055 m ²
社会福祉センター		SRC造	2階	1,250 m ²
保健センター（別敷地）		RC造	2階	1,608 m ²

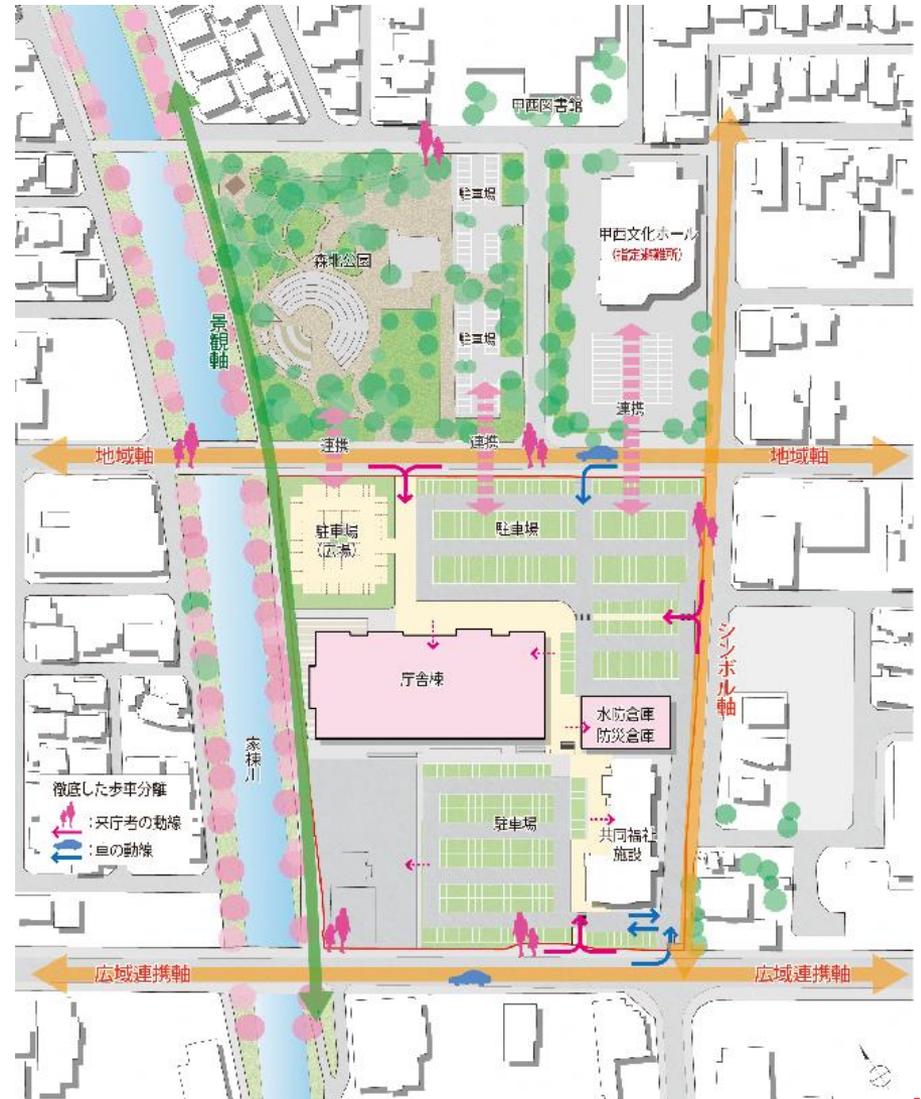


建替概略図

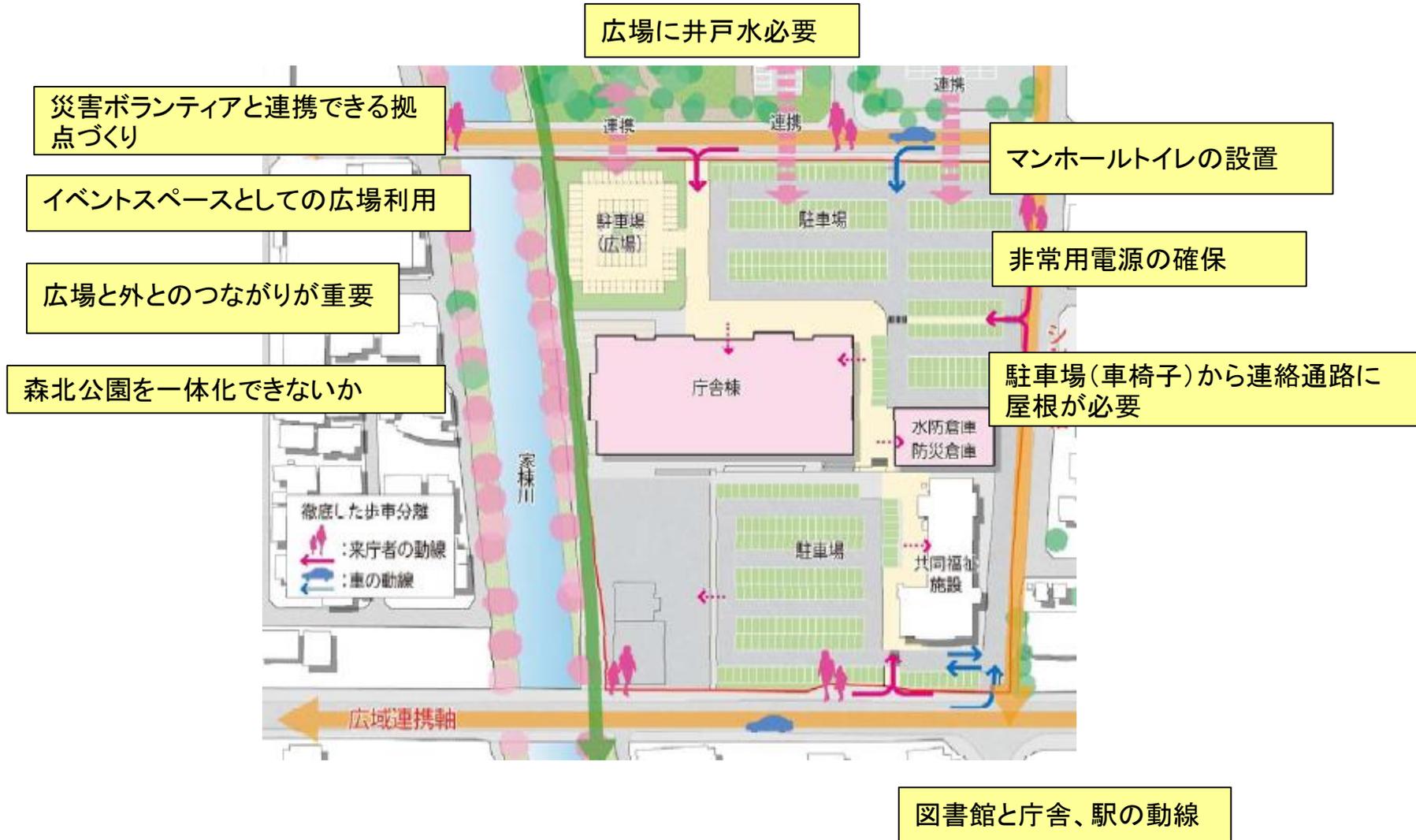
3.配置計画

■整備方針

- ・新庁舎は敷地の中央に配置し、近接してまとまりのある駐車場と広場(災害時防災広場)を設けます。森北公園や文化ホールや中学校とのつながりを重視した配置とし、イベント時や災害時の連携を容易にします。
- ・新庁舎は南北面から十分な採光を行える東西軸の配置とします。
- ・駐車場(広場)に面して市民交流スペースを設け、賑わいを創出するとともに、イベント時・災害時の一体利用を可能にします。
- ・敷地内の動線は歩車分離をすることで安全性に配慮します。
- ・車いす利用者用駐車場には、屋根を設け、雨に濡れずにアクセスできるようにします。
- ・周辺環境との調和に配慮し、敷地内は緑あふれるランドスケープデザインを計画します。特に、南北に通り抜ける歩行者動線は木陰やベンチ、掲示板等を設けることで、市民が親しみやすく気軽に訪れることができる散策路とします。



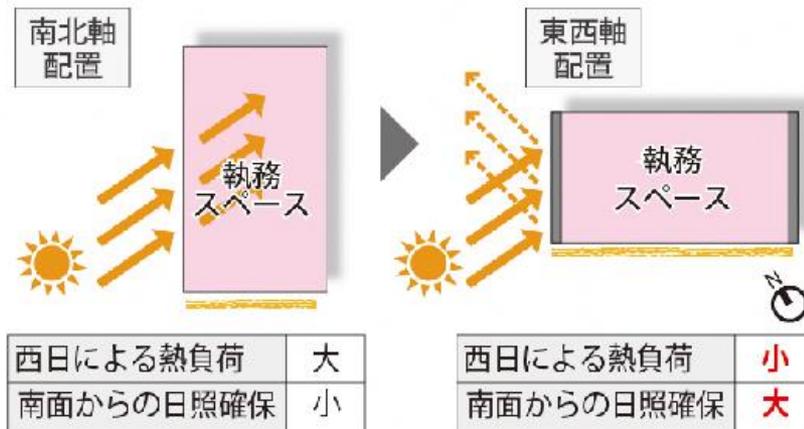
ワークショップの意見反映





■ZEB ready を目指した環境配慮庁舎

- … 環境に配慮した合理的な建物配置(東西軸配置)、環境負荷低減手法や省エネルギー技術を採用し、一次エネルギー消費量を一般庁舎と比べ50%以上の削減(ZEB ready)を目指します。



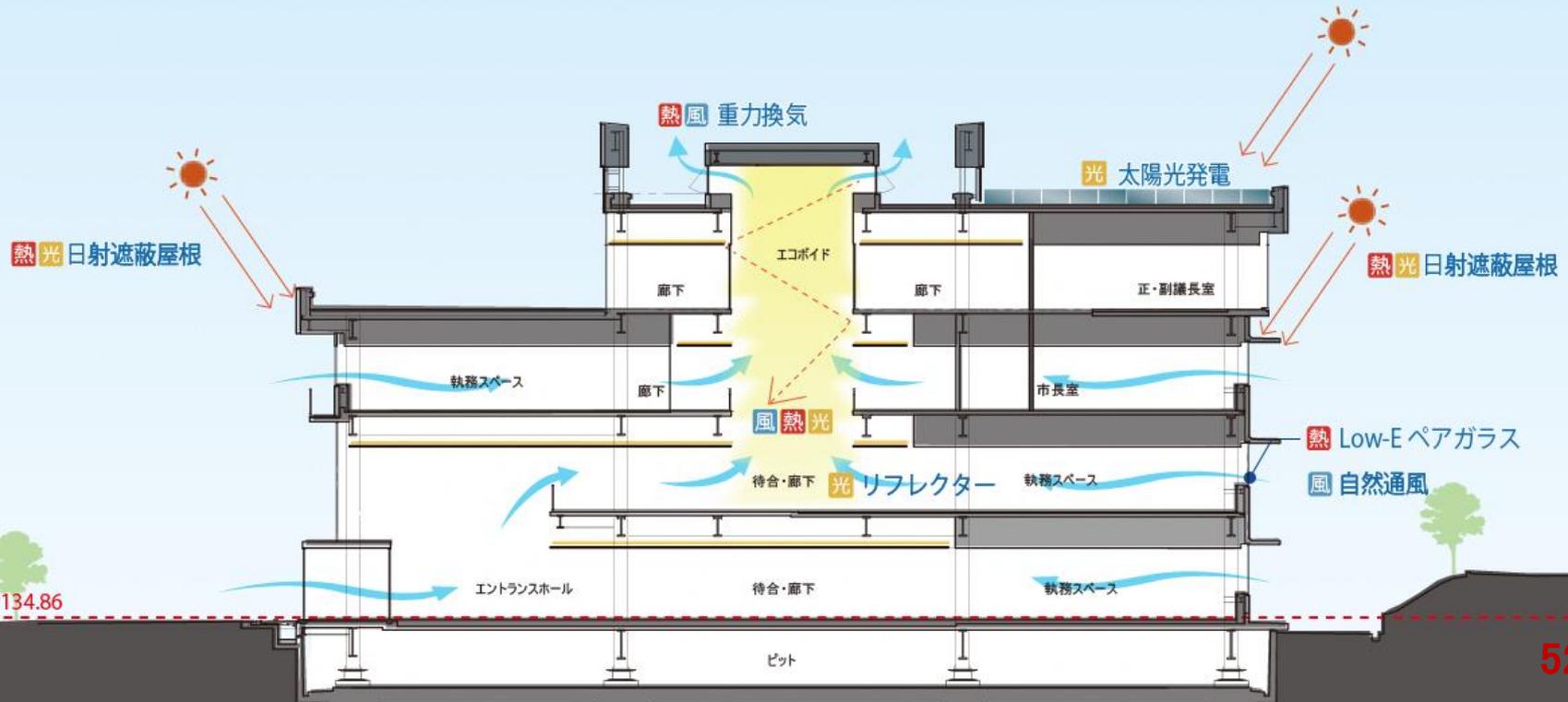
西側立面: ガラス面を最小限に抑え熱負荷を低減

4.環境計画

■環境負荷低減手法・省エネルギー手法

… 様々な手法の中からイニシャルコスト、ランニングコストを加味しながらバランスの良い手法を採用していきます。

項目	エコアイテム	解説	項目	エコアイテム	解説
パッシブ手法 自然採光 自然換気	①自然採光	共用部は照明を消灯	アクティブ手法 空調の省エネ化	⑨個別高効率機器	個別に空調が可能な方式
	②自然換気	吹抜けをエコポイドに利用 中間期は内部空間の空調を停止		⑩換気全熱交換機	空調負荷を削減
	③地中熱利用	地中熱ヒートポンプによる空調		⑪放射空調	地中熱ヒートポンプからの冷温水利用
	K 負荷の低減	④ナイトパーズ	冷涼な夜間の外気を利用	⑫カスケード空調	室内の空調空気を共用空間でも利用
		⑤壁面緑化	断熱性の向上で空調負荷を削減	⑬高効率照明器具	LED照明を採用
		⑥緑のカーテン	直射日光を遮蔽し空調負荷を削減	⑭昼光センサー	窓際の照明を昼光センサーで調光
⑦Low-E ガラス		空調負荷を削減	⑮人感センサー	トイレなどの共用部に設置	
⑧庇による日射遮蔽		日射負荷を削減	⑯再生可能エネルギー	⑰太陽光発電の導入	太陽光発電装置を設置
				⑱節水	⑰井戸水の利用
				⑲節水器具の採用	水使用量を削減
			⑳運用の省エネ	㉑見える化・BEMSの導入	竣工後の運用をフォロー



4.防災計画

■災害時対策設定に関する基本方針

- ・防災拠点に湖南省複合庁舎を位置付けます。
- ・ライフラインのバックアップ体制のある計画とします。

防災中枢拠点としての計画

- ・自主避難者の一時受入を想定します。
- ・広場及び駐車場は防災広場としての活用も想定し、森北公園、文化ホール(指定避難所)と連携した活用を想定します。
- ・敷地内には外部から直接取り出せる防災備蓄倉庫を設置します。

災害対策本部としての庁舎整備

- ・災害対策本部に転用できる大会議室、危機管理・防災課、市長室を3階に集約することで、迅速な対応が可能な計画とします。
- ・共同福祉施設では、ボランティアセンターの開設も想定します。
- ・市民共用スペースと災害対策本部を明確に分けて利用できるようにします。

災害対策拠点

施設名	使用場所
湖南省複合庁舎	大会議室(災害対策本部) 市長室・防災無線室 3階執務室

自主避難者受入スペース

施設名	使用場所
湖南省複合庁舎	大ホール、中ホール 活動室 駐車場、広場

指定避難場所

施設名	使用場所
甲西文化ホール	会議室等



■災害時対策設定に関する基本方針

事業継続性（BCP）を想定したライフライン対策

- ・災害時に確実に災害対策本部として事業を継続できるよう、被害状況に応じ、適切な設備での対応を可能とし、有事の際に確実に電源を供給できるように計画します。



レベル1(停電時)

平常時の電力ピークに対して60%程度(検討中)の電力を供給します。

レベル2(都市ガス停止時)

非常用発電機は発災後72時間(3日間)は外部からの燃料供給なしで非常用電源を稼働可能とします。

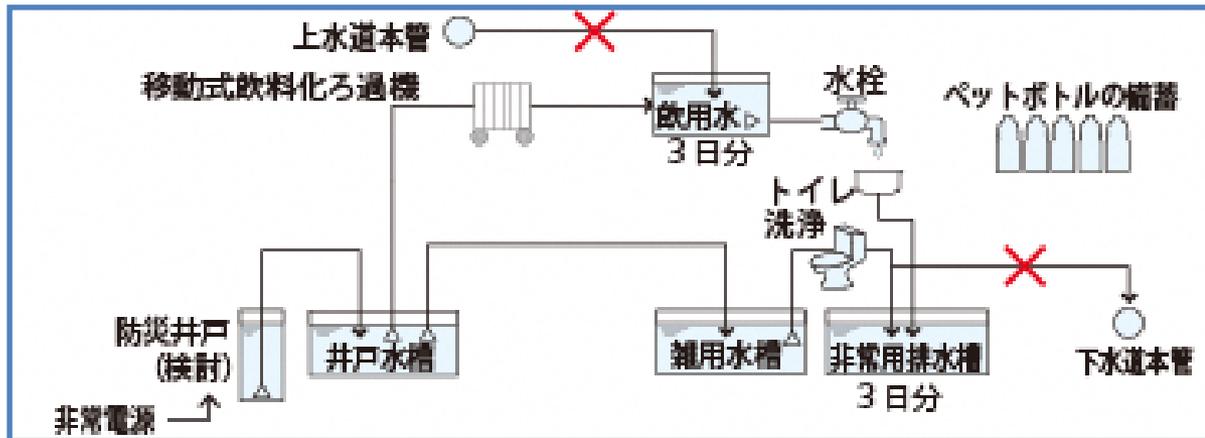
レベル3(燃料枯渇時)

災害後、非常用燃料が枯渇した後は、太陽光発電、電源車にて対応します。

■災害時対策設定に関する基本方針

事業継続性(BCP)を想定したライフライン対策

- ・トイレ洗浄水は既設井水を利用した中水利用システムを検討し、排水はピットを利用した緊急汚水槽を検討します。
- ・敷地内には広場にマンホールトイレ等の設置をできる計画とします。



【ライフライン断絶時の給排水の確保】



【マンホールトイレ】

4.階構成

■階構成

市民の利用頻度の高い機能を低層階に配置し、その他の執務室等は3、4階に効率的に確保します。

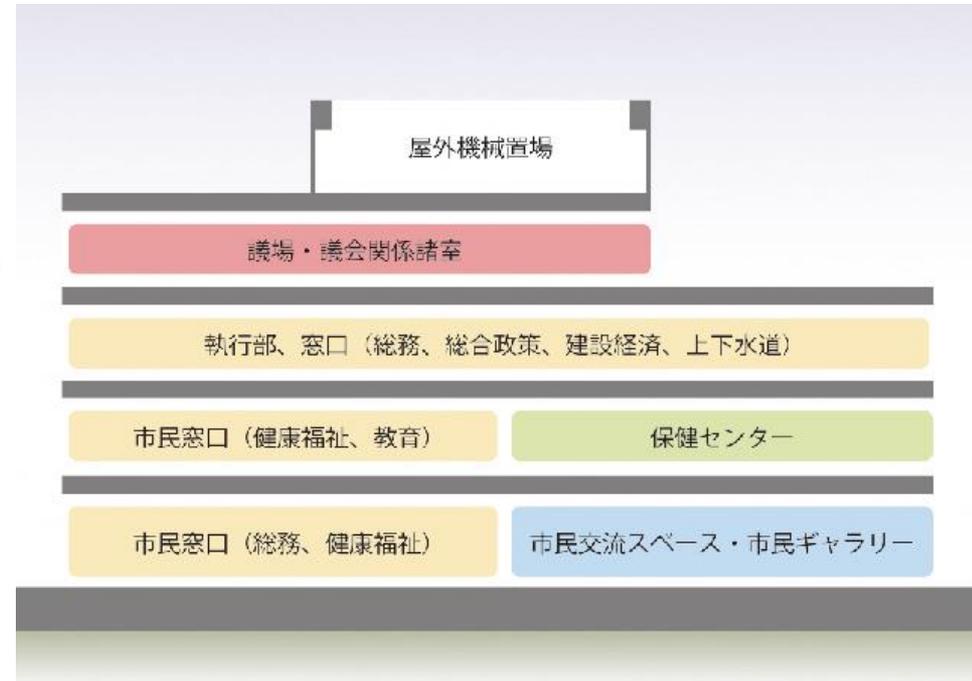
1階: 市民交流スペース、市民ギャラリー
市民窓口等の市民利用機能を配置します。

2階: 保健センター、市民窓口(健康福祉、教育)
等の福祉関係を集約・充実させます。

3階: 市長室、災害対策本部、事業系窓口を集
約します。

4階: 議場、議会関連諸室、展望ロビーを配置し
ます。

EV: 中央に2台(バリアフリー仕様)を設置します。





■機能計画

土日・夜間利用を想定した市民交流スペース

- ・市民交流スペースは土日夜間も自由に利用できるスペースを設けます。
- ・市民交流スペースと執務エリアの間にシャッターなどにより明確に分けることができるようにします。

プライバシーに配慮した窓口カウンター

- ・プライバシーに配慮が必要な窓口には、ついたてやブース型の窓口カウンターを配置します。



【ついたてのある窓口カウンター】



【プライバシーに配慮した相談ブース】



落ち着いて待てる待合スペース

- ・見通しが良く、わかりやすいサインによって目的の課が見付けやすいレイアウトとします。
- ・可能な限り待合スペースを確保するとともに、カウンターと待合席には一定の空間を設けプライバシーに配慮します。



【豊島区役所 窓口】

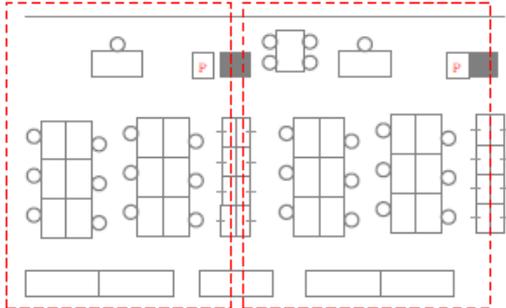


ユニバーサルレイアウトを採用した執務スペース

- ・執務室は、フレキシブルな利用に配慮し、キャビネットや壁で仕切らずオープンな空間とします。
- ・執務室内は独立した席を極力少なくし、将来の組織の変更等に柔軟に対応できるユニバーサルレイアウトを採用します。

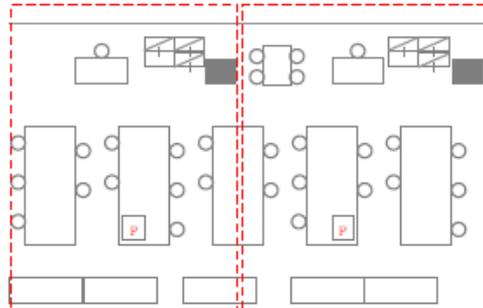
<従来型レイアウトの場合>

A課(13名) B課(13名)

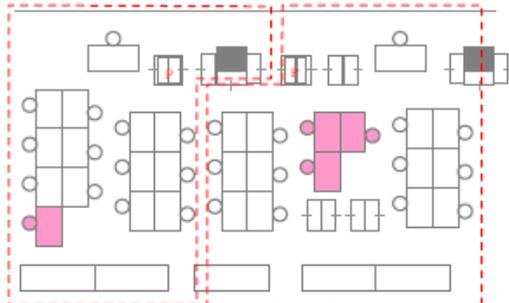


<ユニバーサルプランの場合>

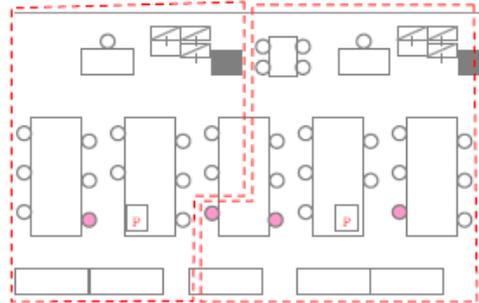
A課(13名) B課(13名)



A課(14名) B課(16名)



A課(14名) B課(16名)



A課13名、B課13名、合計26名のオフィスにA課1名、B課3名が増員され、合計30名となる場合を想定。



執行部、災害対策本部

- ・3階に執行部と災害対策本部をまとめて配置します。
- ・災害対策本部、危機管理・防災課が直接行来ができる計画とすることで、災害時の速やかな対策に配慮します。

市民利用を想定した議場

- ・議場は極力段差をなくし、多目的な利用が可能な計画とします。
- ・防音室を設け、親子でも傍聴できる開かれた議場を目指します。

4.ユニバーサル計画

■ユニバーサル計画

ユニバーサルデザインを取り入れ、分かりやすい案内やサインによって市民が利用しやすい庁舎とします。

また、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律及びだれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例に適合する施設計画とします。



多様な窓口イメージ



ユニバーサルデザインの例(窓口機能)



駐車場

- ・車いす利用者に配慮して、車いす使用者駐車場(5台)はエントランス付近に配置します。
- ・車いす使用者駐車場からエントランスへの動線は、雨に濡れないよう庇を設けます。

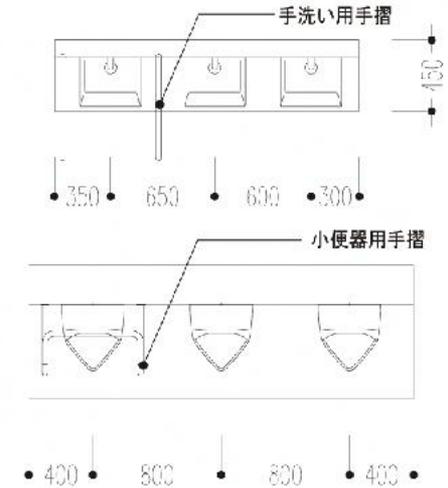
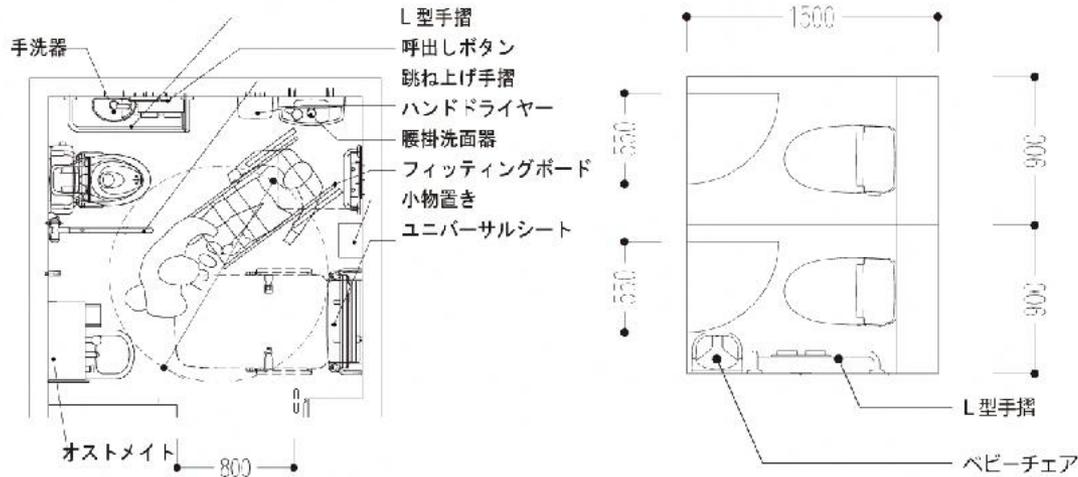


屋根付きのハートフル駐車場例(東員町)

4.ユニバーサル 計画

トイレ

- ・案内が分かりやすく、維持管理のしやすい計画とします。
- ・誰もが利用できる多目的便所を各階に設けます。保健センターのある2階には児童用トイレを併設します。
- ・どこからでも利用しやすいよう、新庁舎のトイレは東西両側に設けます。



【各トイレの計画イメージ】

4.ユニバーサル 計画

授乳室・キッズコーナー

- ・授乳室を1、2階の市民交流スペースに設け、子ども連れの利用者が安心して来庁できる計画とします。
- ・キッズコーナーは関係窓口付近に配置することで、子連れの家族での利便性を高めます。

昇降機

- ・車いすやストレッチャーでも利用できるバリアフリー対応のエレベーターを施設の中心に設置します。
- ・車いす利用者・視聴覚障がい者等が円滑に乗降できる構造とします。

サイン

- ・来庁者が安心して利用できる施設となるため、誰にとっても分かりやすいサイン計画とします。
- ・視覚障がい者や高年者、外国人にとっても分かりやすいサイン計画とします。
- ・情報を分かり易く提供し、円滑な施設内の行動や移動を支援します。



【分かりやすい案内記号イメージ】



【外国語を併用した案内記号イメージ】

5. 平面図



1階平面図

凡例

- 市民交流スペース
- 保健センター
- 市民窓口、会議室、執務室
- 議場、議会関係諸室
- 倉庫、書庫
- WC
- 市民開放エリア

ワークショップの意見反映



市民活動スペースは土日
使えるのか

大ホールは壁をなるべく少
なくしてオープンスペースの
ようにすると利用の幅が広がる
のでは

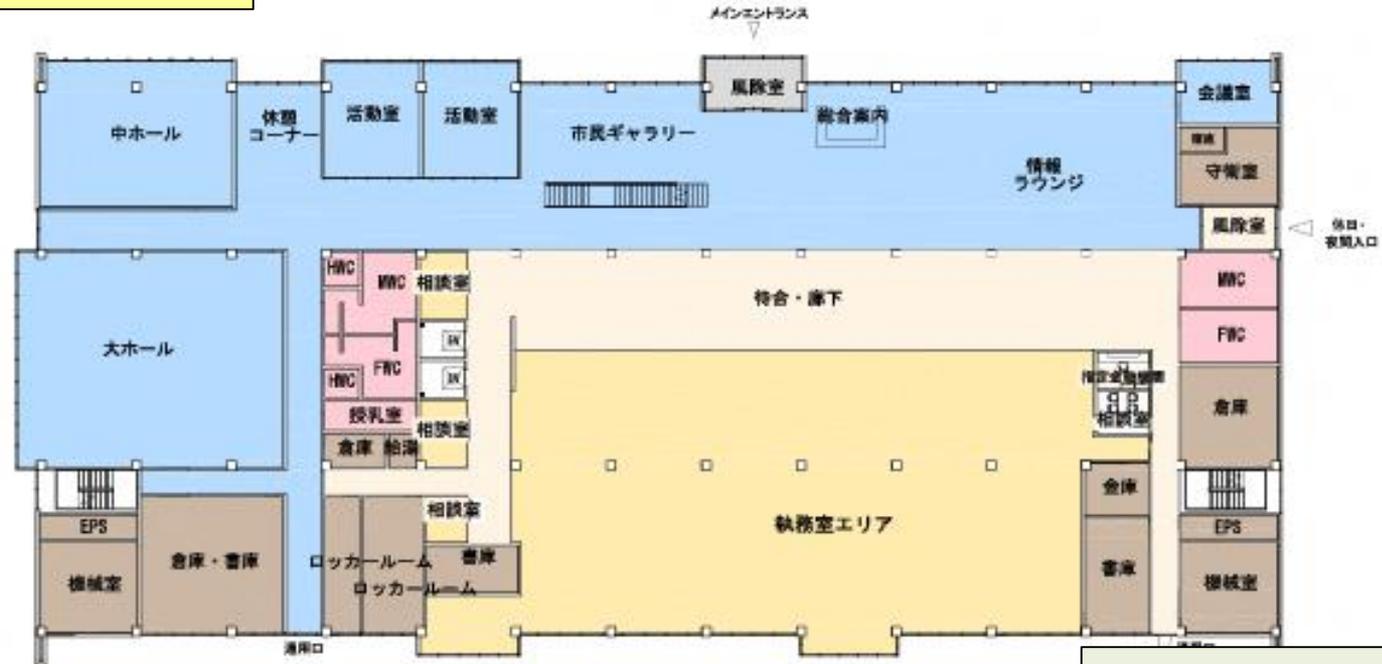
市民ギャラリーは自由に使える
ように。オープンに使えるように

広さが自由に変えられるス
ペース。区切りが出来たり、
大きく使えたり

市の情報が分かりやすく展示し
てあるスペース

掲示、情報が入口近くにまと
まっていると分かりやすい

休憩だけでもOKなスペース



1階平面図

相談スペースの確保

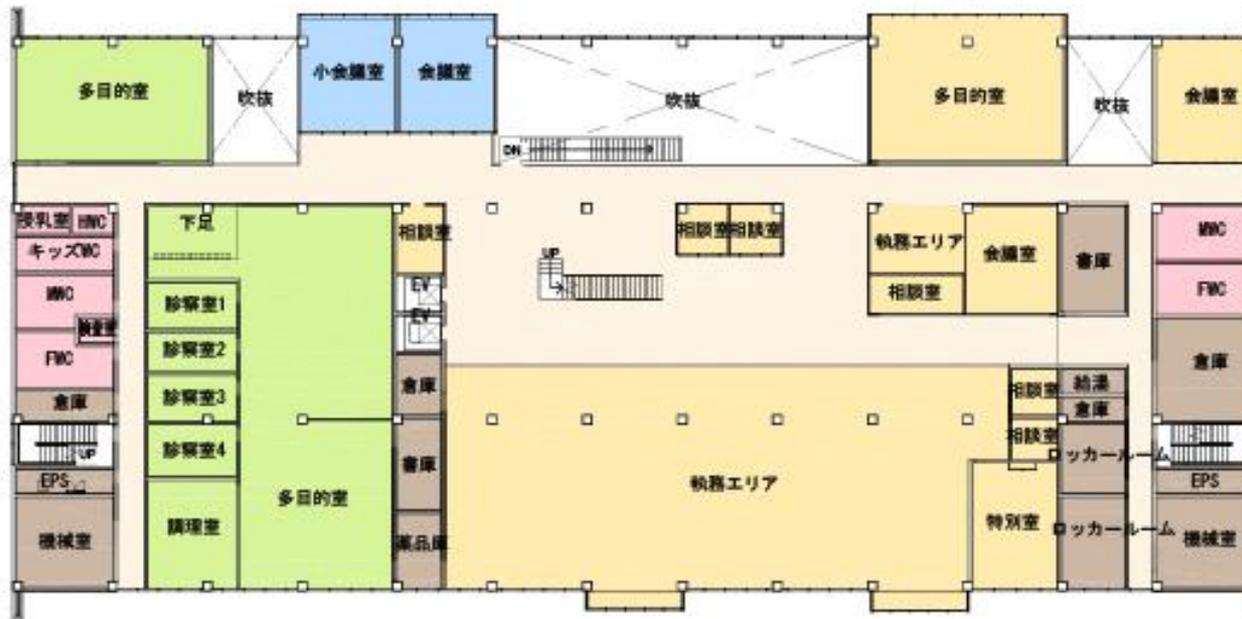
キッズスペースは必要

車椅子と介助の人が通りやすいス
ペース・通路や受付席の広さ

案内板に外国語表記

順番を待っているときの椅子の向き
と、順番が分かる案内板の表示

相談カウンターは隣席の人と区切っ
てほしい



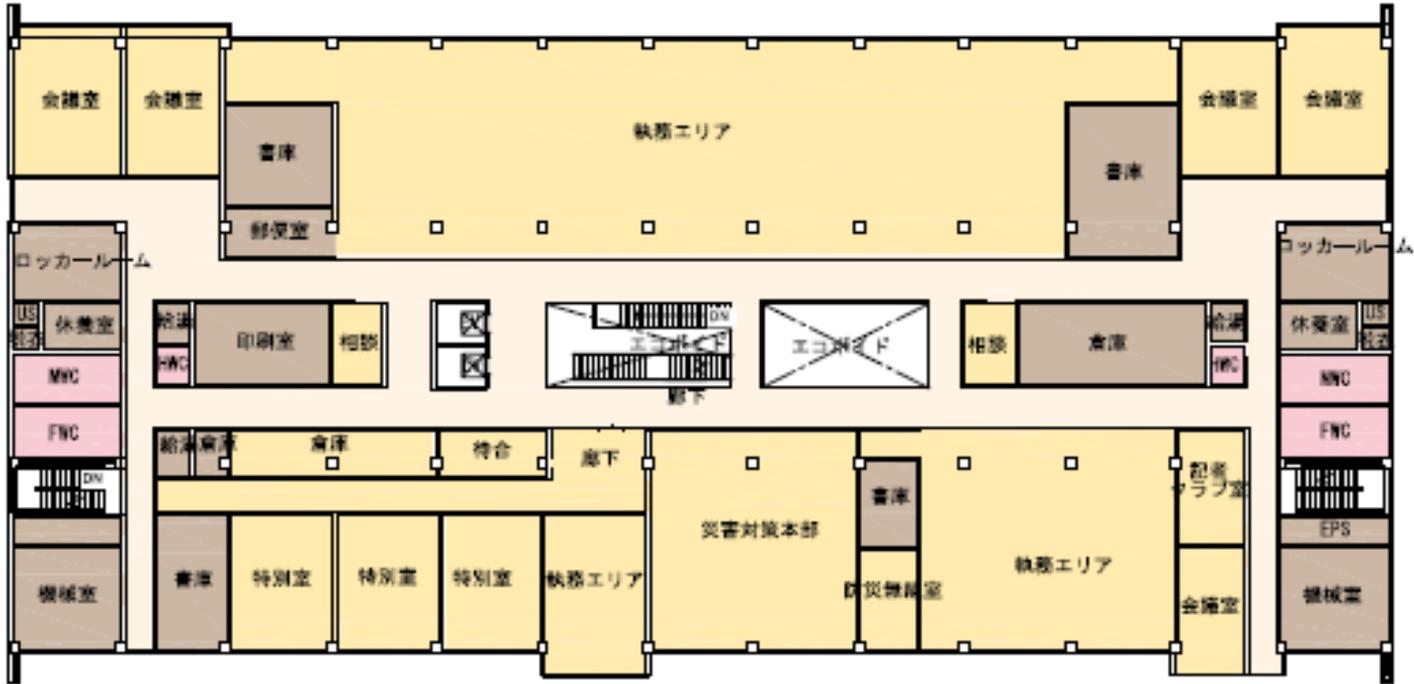
相談スペースの確保

キッズスペースは必要

2階平面図

車椅子と介助の人が通りやすいスペース・通路や受付席の広さ

5. 平面図



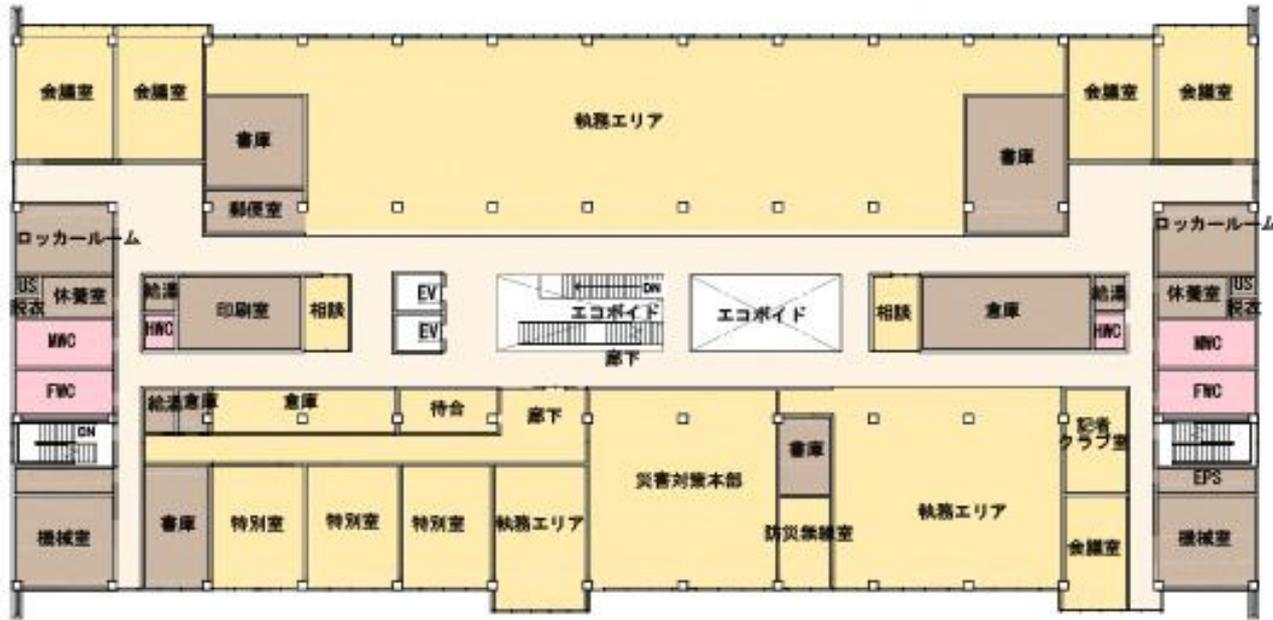
3階平面図

凡例

- 市民交流スペース
- 保健センター
- 市民窓口、会議室、執務室
- 議場、議会関係諸室
- 倉庫、書庫
- WC
- 市民開放エリア



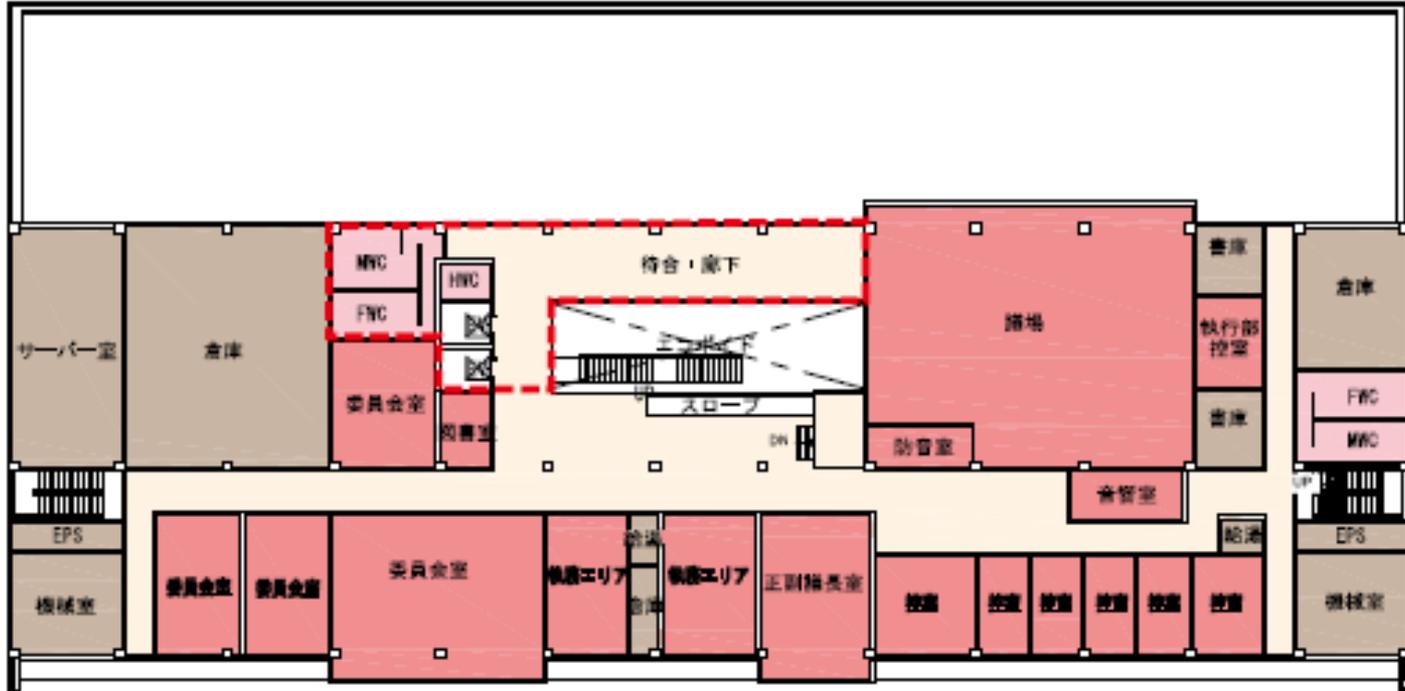
部署との間にミニ会議が出来る様な場所が欲しい



災害対策エリアはどこですか

3階平面図

5. 平面図



4階平面図

凡例

- 市民交流スペース
- 保健センター
- 市民窓口、会議室、執務室
- 議場、議会関係諸室
- 倉庫、書庫
- WC
- 市民開放エリア

最近の県内各市の庁舎整備面積

自治体名	人口（人）	想定職員数（人）	延床面積（㎡）	職員1人当たり面積（㎡）	備考
甲賀市	91,104	540	16,884	31.3	
長浜市	118,659	600	18,694	31.2	
米原市	39,353	390	9,107	23.4	基本設計 ホール含む
近江八幡市	82,227	589	18,500	27.7	基本設計面積
湖南市	54,968	390	約8,400	21.5	庁舎部分のみ
			約11,000	28.2	複合施設含む

※別棟は含まない

庁舎整備にかかる湖南省議会での検討



庁舎整備特別委員会で検討

- 第1回 平成28年6月28日
- 第2回 平成28年7月25日
- 第3回 平成28年8月31日
- 第4回 平成28年9月21日
- 第5回 平成28年11月11日
- 第6回 平成29年7月19日
- 第7回 平成29年9月20日
- 第8回 平成29年11月13日
- 第9回 平成29年12月6日
- 第10回 平成30年3月7日
- 第11回 平成30年6月14日
- 第12回 平成30年9月20日
- 第13回 平成30年9月27日

市議会での検討

庁舎整備特別委員会

【第1回から第7回】

委員長	松山克子
副委員長	森 淳
委員	矢野進次
委員	上野雅代(第1回～第4回)
委員	松井圭子
委員	加藤貞一郎
委員	桑原田美知子

【第8回から第13回】

委員長	堀田繁樹
副委員長	菅沼利紀
委員	赤祖父裕美
委員	松井圭子
委員	加藤貞一郎
委員	細川ゆかり

議会からの中間報告(提言)

1. 庁舎整備にかかる本市財政への配慮

- ① 市において、長期財政計画が策定されているが、庁舎整備に伴う今後の財政見通しについて示すこと。
- ② 建設事業費が過度の負担とならないよう考慮するとともに、安定的な財源の確保に努めること。

議会からの中間報告(提言)

2. 本庁舎の拠点機能の確保・充実

- ① 周辺環境や景観に配慮するとともに、市のシンボルとしてふさわしい庁舎とすること。
- ② 地震や豪雨災害など大規模な自然災害が多発していることから、市民の生命・財産を守る防災の拠点施設として耐震性、災害に強い庁舎とすること。
- ③ 行政サービスの効率化・強化を図るため、必要な機能は複合化・集約化を進めること。なお、甲西図書館の取り扱いについては、事業費の観点や、市民の意見も考慮し、二館体制も含め慎重に検討すること。

議会からの中間報告(提言)

3. 西庁舎および周辺施設の今後のあり方

- ① 西庁舎は、昭和52年旧耐震基準で建設され、老朽化が進み、耐震改修も未整備である。西庁舎の業務については、現在、市民課分室を除き行政機能を新庁舎に集約する計画となっているが、市民サービスの低下とならないよう努めること。
- ② 西庁舎や石部文化ホールなどの周辺施設の今後のあり方については、新庁舎の建設と併せて慎重・かつ丁寧な議論を重ねながら進めていくこと。

議会からの中間報告(提言)

4. 市民意見の反映

- ① 新庁舎の整備については、今後、基本設計業務を進めるにあたり市民への情報提供を十分に行い、情報の共有、理解の促進に努めること。
- ② 市民の意見聴取については、多様な手法により行うこととし、議会の意見と併せて可能な限り新庁舎建設に反映させること。

議会からの提言をもとに、整備を進めてまいります。

今後も市議会と議論を進めながら、市民の皆様に多様な方法により、情報提供を行ってまいります。

先進事例



【先進事例】

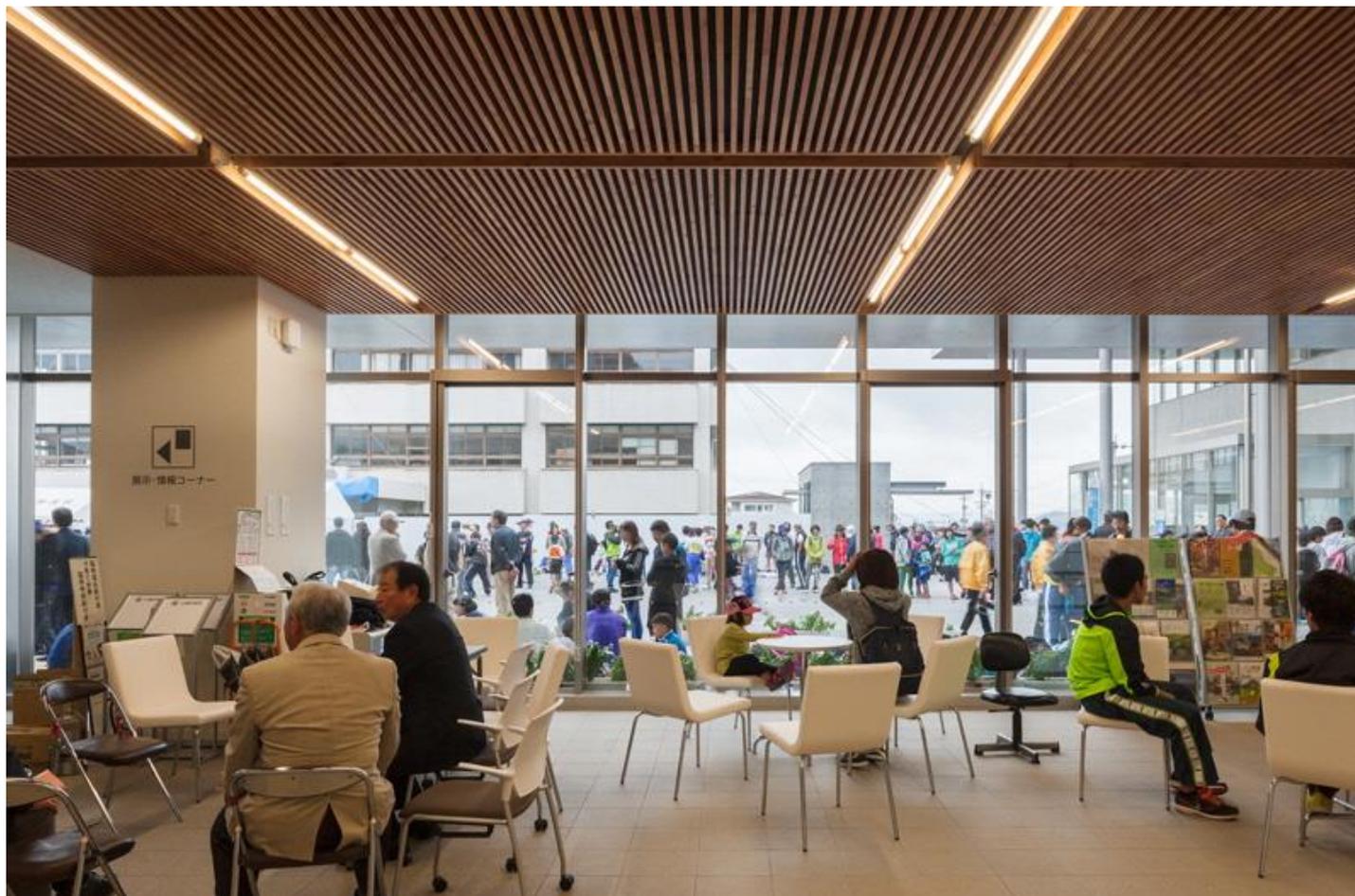
1階情報ラウンジ イメージ



(小諸市役所 展示情報コーナー)

【先進事例】

庁舎ロビーと庁舎前広場の賑わいイメージ



(にぎわい・交流機能の例(小諸市役所 1階市民ロビー))

【先進事例】

庁舎前広場イメージ



(小諸市役所 市民ひろば)

【先進事例】

1階会議室イメージ



(甲府市 市民交流機能(会議室))

【先進事例】

1階ホールイメージ



(市民交流機能(ホール))

【先進事例】

2階保健センターイメージ



(仙北市 保健センター(乳幼児健診))

【先進事例】

1階窓口イメージ



(長野市役所 ローカウンターの設置)

【先進事例】

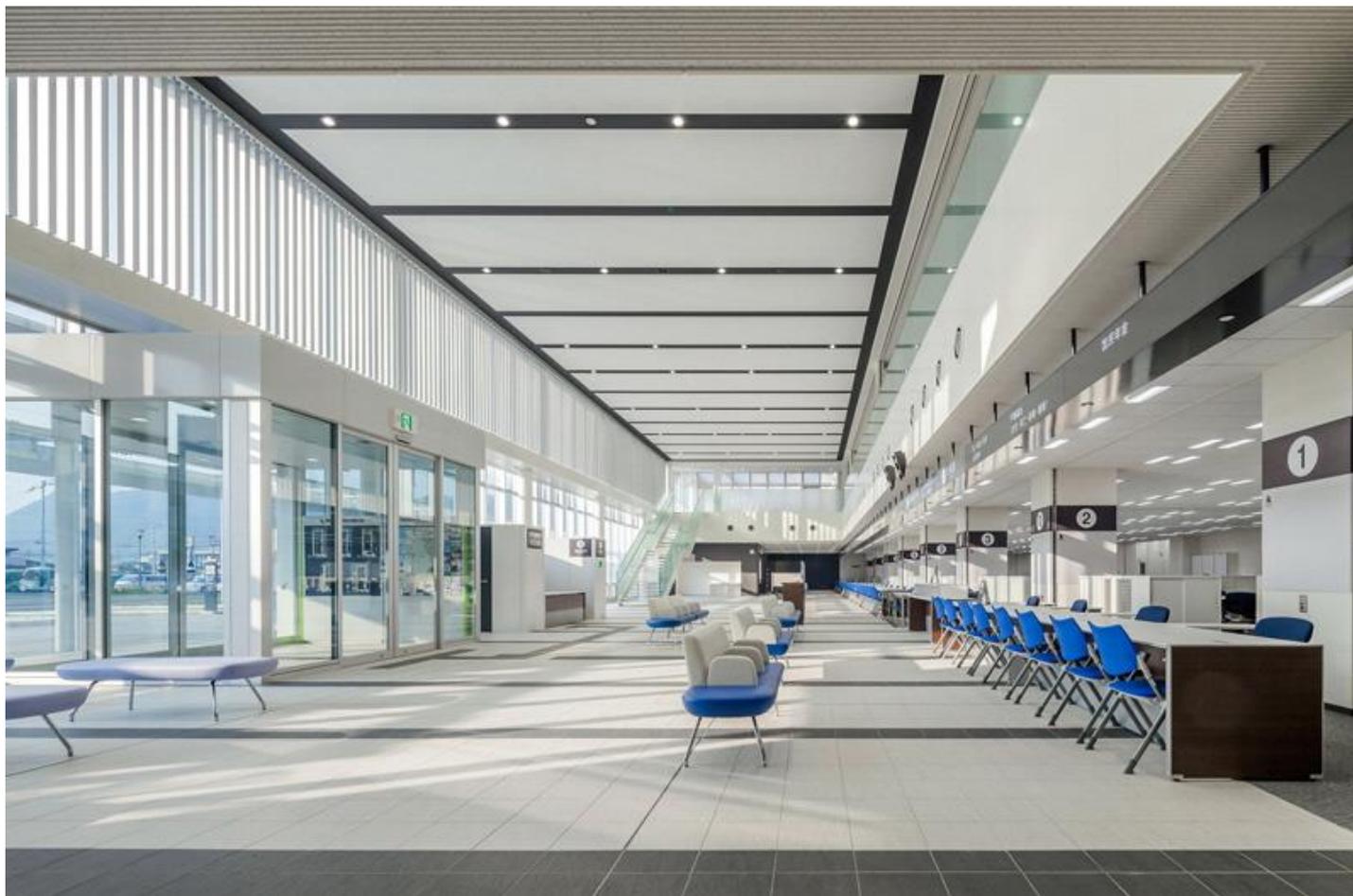
1階窓口イメージ



(甲賀市役所 市民課窓口)

【先進事例】

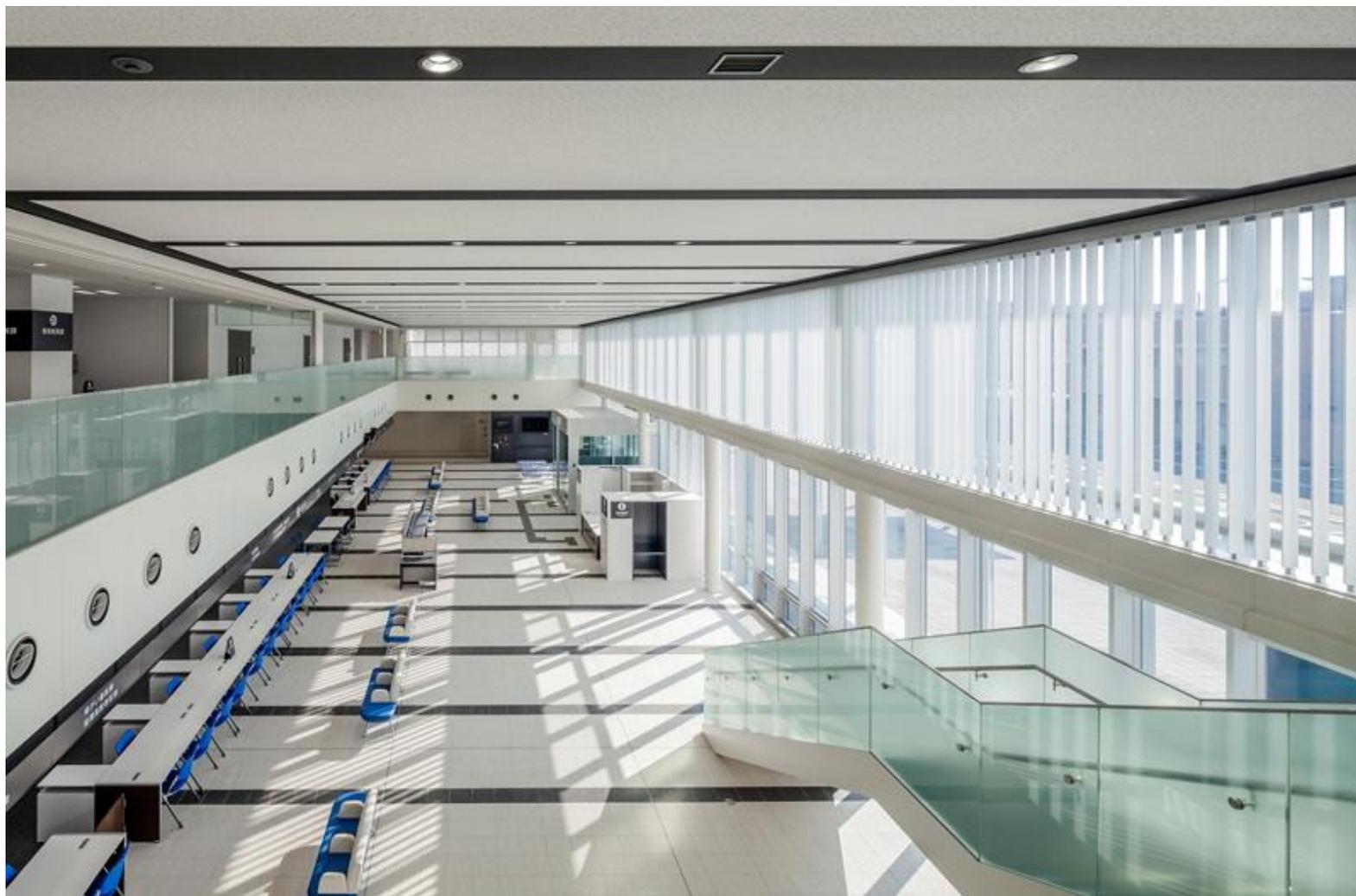
1階待合ロビーイメージ



(観音寺市役所 1階ロビー)

【先進事例】

1階待合ロビーイメージ



(観音寺市役所 1階ロビー)

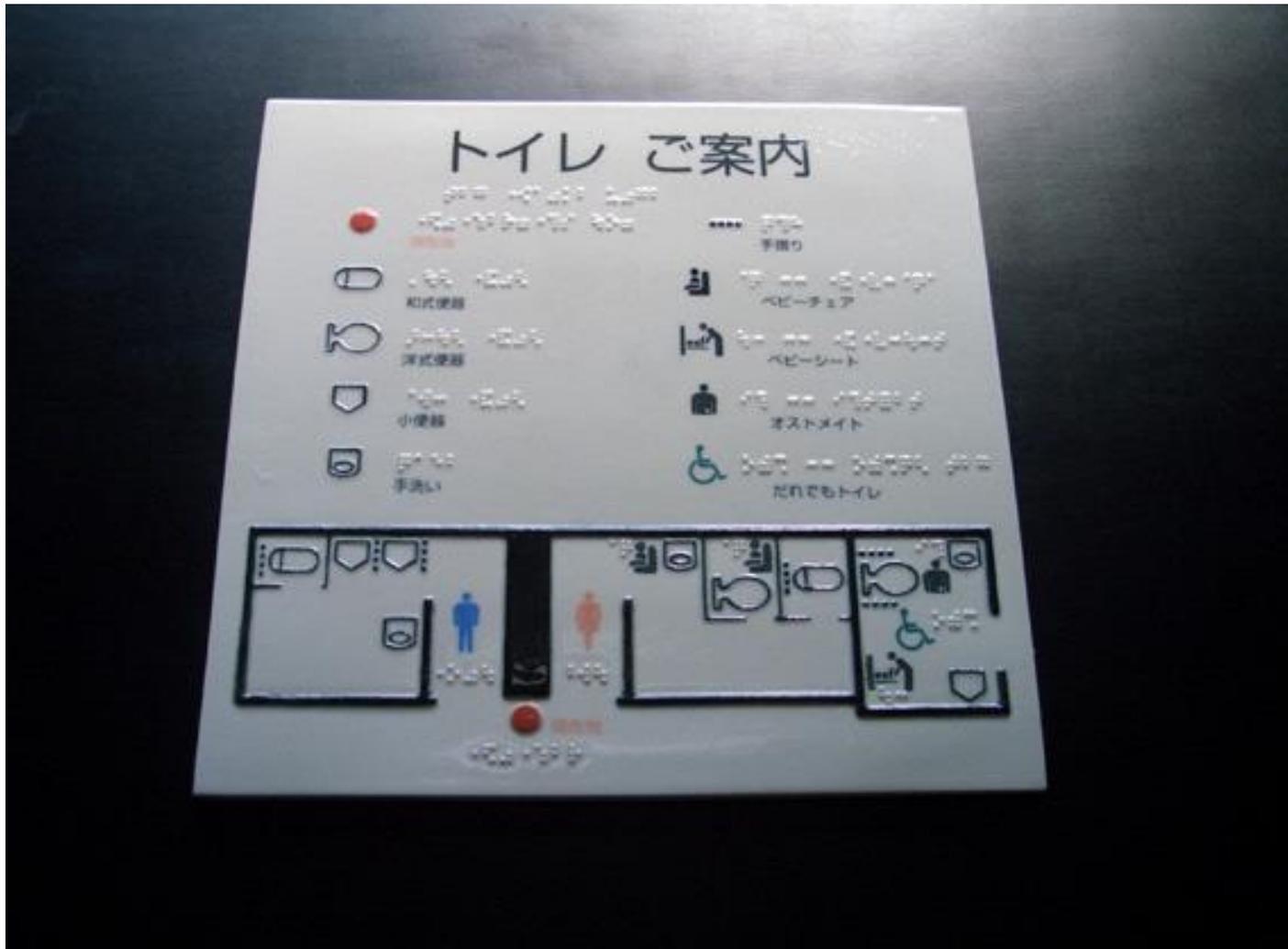
ユニバーサルデザインの例(窓口機能)



多様な窓口イメージ



【先進事例】



ユニバーサルデザインの例
(トイレ点字サイン)



車いすで使いやすい洗面台

手洗い位置をカウンター面より低くすることで水はねを軽減。



姿勢を保持しやすい手すり

ソフトな感触で、しっかりと握れる手すり。



荷物配慮

器具を内蔵するライニングは棚として利用可能。車いす使用者も使いやすい高さです。



オストメイト配慮

排せつ物を処理したり、ストーマ装具の交換に配慮。

ユニバーサルデザインの例 (多目的トイレ)

【先進事例】



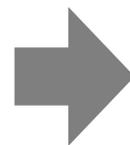
エコボイド



太陽光発電

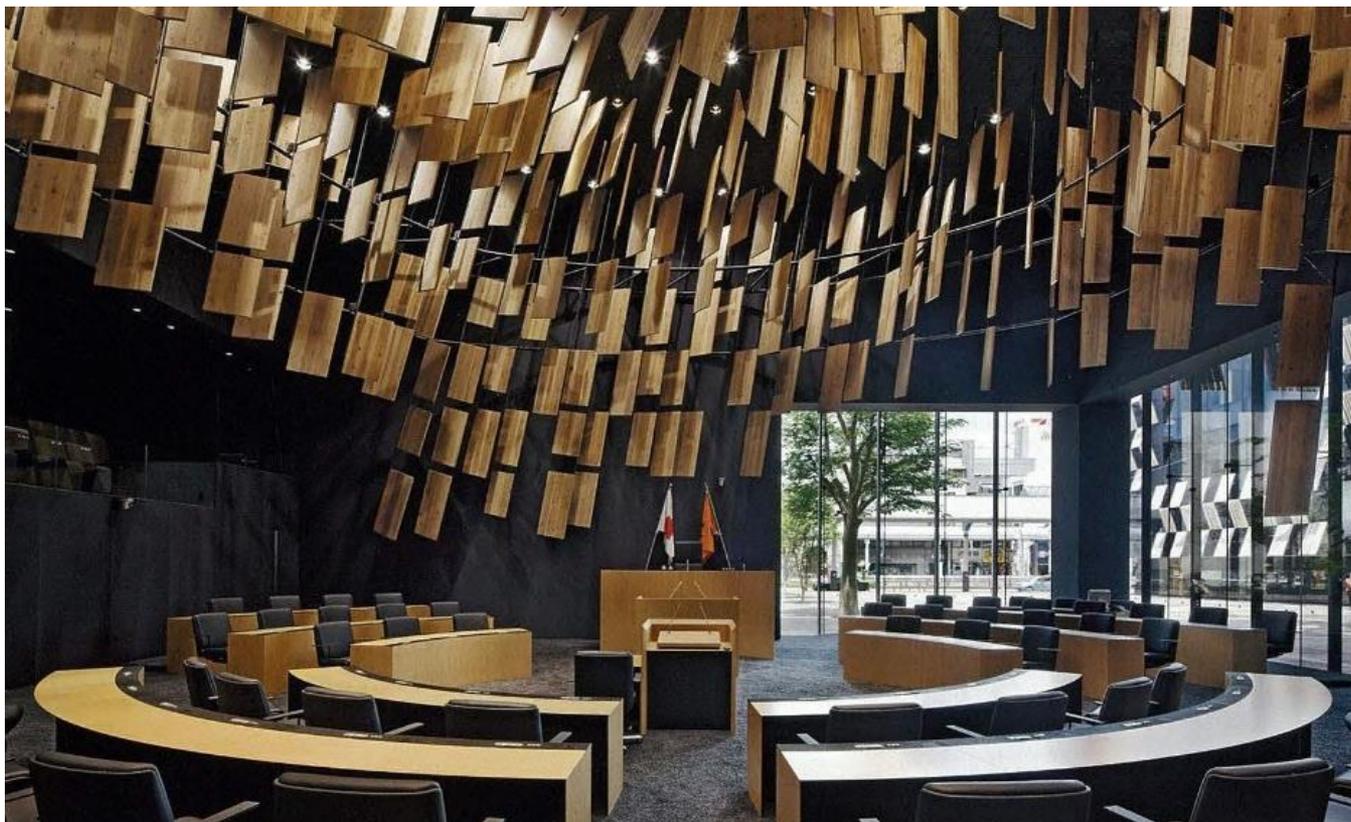
環境配慮の例(観音寺市役所)

【先進事例】



(千代田区役所 議場)

【先進事例】



(長岡市役所 議場)

新庁舎のイメージ動画





財源計画について



①市町村役場機能緊急保全事業(※平成29年度から創設)

【対象事業】 昭和56年の新耐震基準導入前に建設され、耐震鏡実施の市町村の本庁舎の建て替え事業(庁舎機能部分)

【対象期間】 平成32年度まで

【充当率】 起債対象経費の90%

【交付税措置】 起債対象経費の75%を上限として、この範囲で充当した事業債の元利償還金の30%を基準財政需要額に算入

②集約化・複合化事業

【対象事業】 個別施設計画に位置付けられた集約化事業又は複合化事業全体として延床面積が減少する事業(保健センター、市民交流機能部分)

【対象期間】 平成33年度まで

【充当率】 起債対象経費の90%

【交付税措置】 元利償還金の50%を基準財政需要額に算入

③除却事業

【対象事業】 公共施設、公用施設その他の工作物の除却

【対象期間】 平成33年度まで

【充当率】 起債対象経費の90%(平成28年度までは75%)

【交付税措置】 なし

事業費について

オリンピックや、災害復旧関連事業の影響もあり、資材費、人件費ともに**高騰**

来年10月から消費税率の引き上げ **8%⇒10%**

基本設計段階での事業費については、できる限りコストを抑えるべく現在精査中

・本年10月にKYBより**免震装置**などに使用される**オイルダンパー**の**検査データ改ざん**が行われていたことが判明。

・川金ホールディングスグループも同様の**検査データ改ざん**が判明

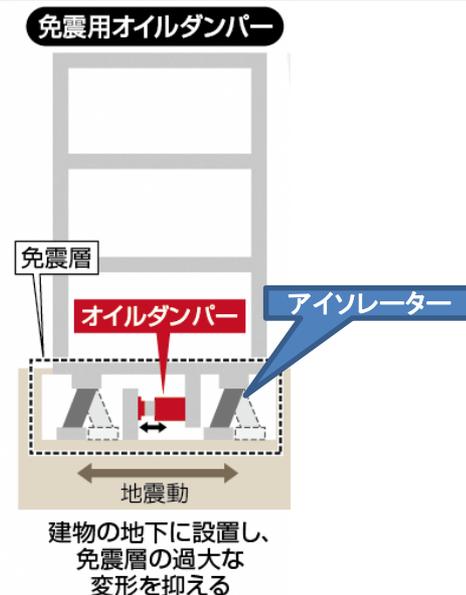


納入済みの製品の対応に追われるため、新たなオイルダンパーの納入は、今後数年は困難も予想される

【免震装置】

建物と地盤の間に免震装置を入れることによって建物の固有周期を長くして建物が受ける影響を弱めるのが免震です。

一般的な免震装置は、「アイソレーター」と「ダンパー」で構成され、「アイソレーター」は、周期の短いはげしい揺れを、長い周期の揺れに変える役割を持っています。そして「ダンパー」は、ゆっくりした揺れに変わった建築物を、早く止めるためのエネルギー吸収装置です。



庁舎整備財源内訳(基本計画)

財源・対象機能及び面積		金額	備考
起債	市町村役場機能緊急保全事業	庁舎機能 9,500㎡	32.1億円
	集約化・複合化事業	複合機能 4,500㎡	15.5億円
	除却事業	施設除却 14,125㎡	2.8億円
	緊急防災・減災事業債	消防棟 700㎡	2.7億円
	一般起債	サンライフ甲西改修 周辺整備	2.5億円
一般財源		9.1億円	◇庁舎整備基金 他
合計		64.7億円	

起債について

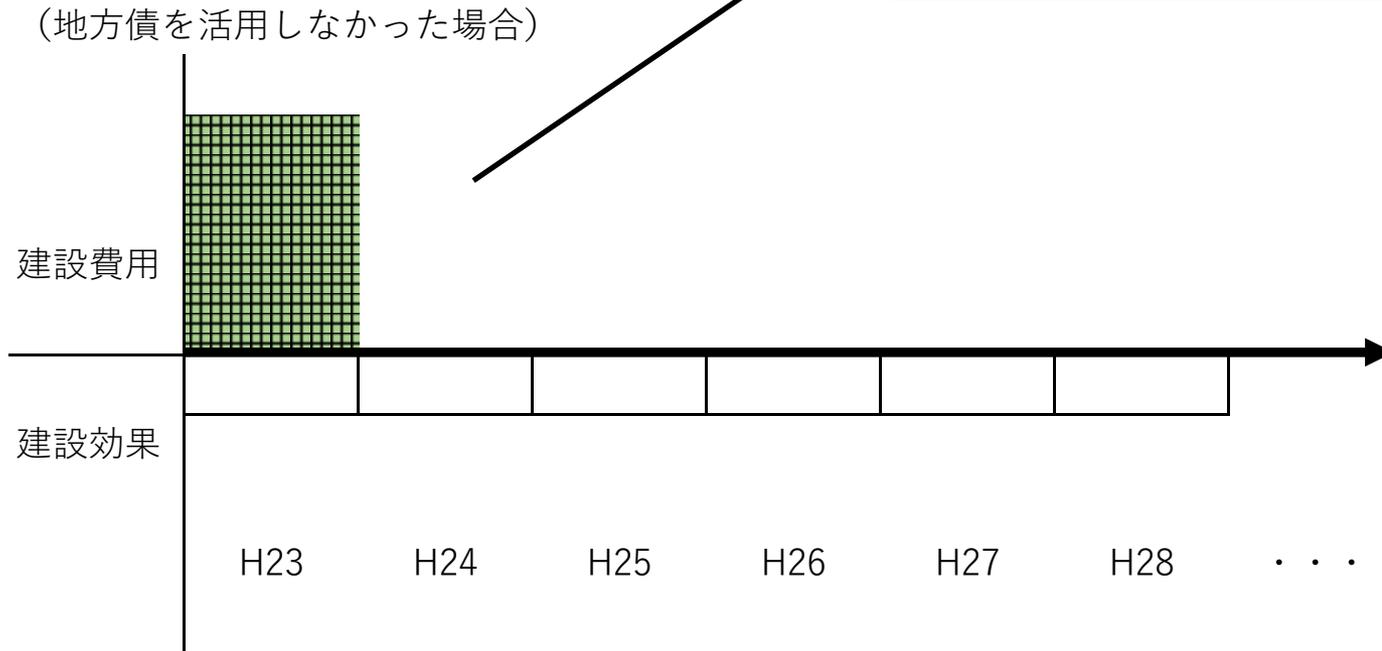
公共施設を建設すると、長期間にわたって利用されます。このことは、公共施設を建設した効果が長期間持続しているといえます

この公共施設の整備には、多くの場合、起債が活用されます。

地方債を活用せず、施設を整備すれば、建設した年度の住民が納めた税金だけで建設費用を賄うことになり、10年後20年後の住民は施設を利用するだけで費用を負担しないことになる ⇒ 世代間で不公平が生じる

起債について

単年度で公共施設の建設費用を負担する場合



建設の効果は後年も続くが、負担は単年度だけなので不公平

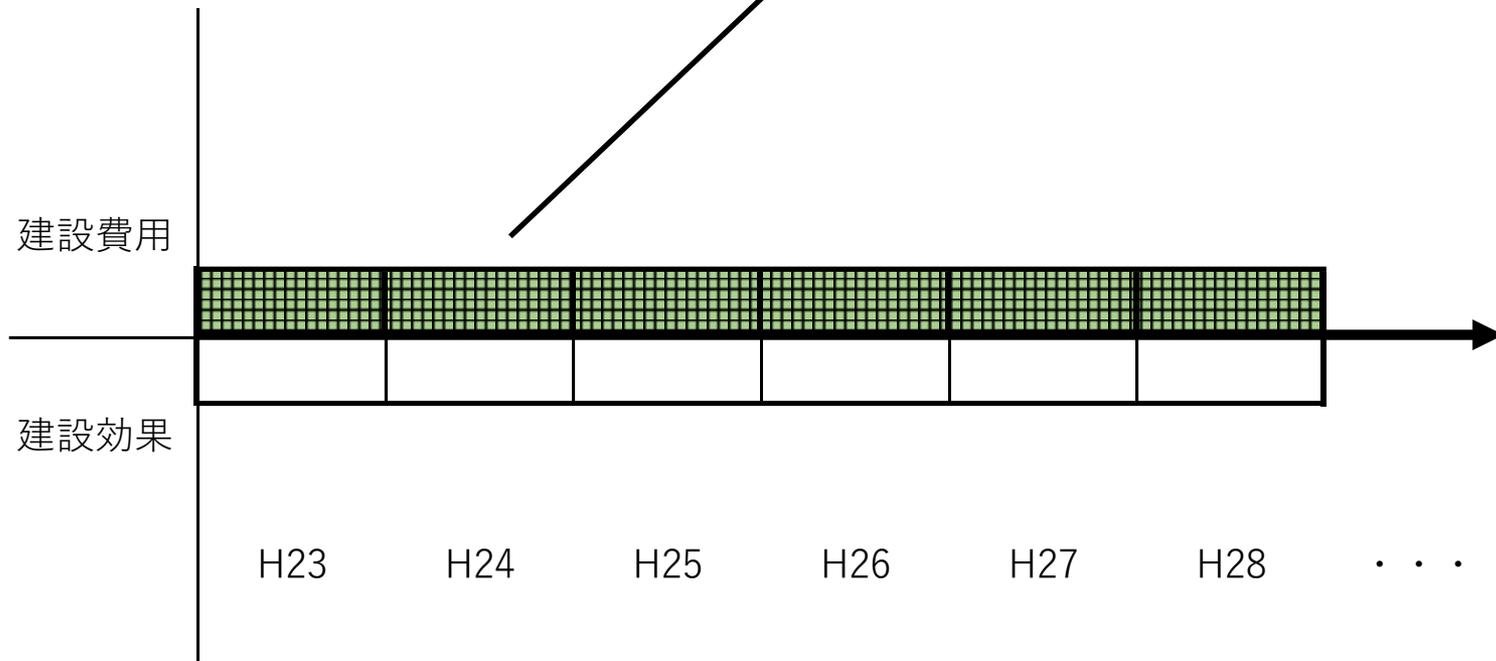
また、限られた収入の中で、収支のバランスが取れなくなる

起債について

建設のために借りたお金を長期間にわたって返済することで、建設費用を分担する

起債を活用すると借り入れたお金を長期間にわたって返済することができるため、建設費用を各世代で分担でき、利用と負担のバランスが取れる

(地方債を活用した場合)



起債について

また、起債は原則として、公営企業の経費や、公共施設又は公用施設の建設など、その使途が地方財政法で定められています。



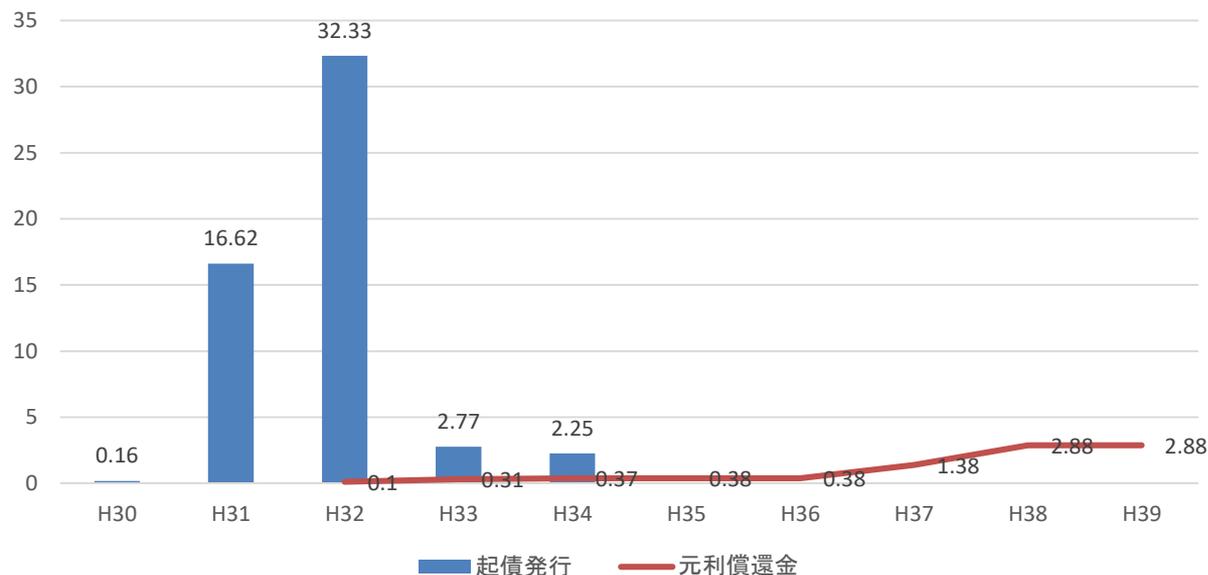
庁舎整備の財源の多くは庁舎の建替えを目的とした起債を活用するため、仮に、庁舎を整備しなかったとしても、庁舎整備の予算を、他の目的・使途に充てることはできません

庁舎整備財源内訳(基本計画)

財源・対象機能及び面積		金額	備考
起債	市町村役場機能緊急保全事業	庁舎機能 9,500㎡	32.1億円
	集約化・複合化事業	複合機能 4,500㎡	15.5億円
	除却事業	施設除却 14,125㎡	2.8億円
	緊急防災・減災事業債	消防棟 700㎡	2.7億円
	一般起債	サンライフ甲西改修 周辺整備	2.5億円
一般財源		9.1億円	◇庁舎整備基金 他
合計		64.7億円	

庁舎整備に係る公債費

長期財政計画の庁舎整備に係る起債発行額および
元利償還金(毎年の返済額)

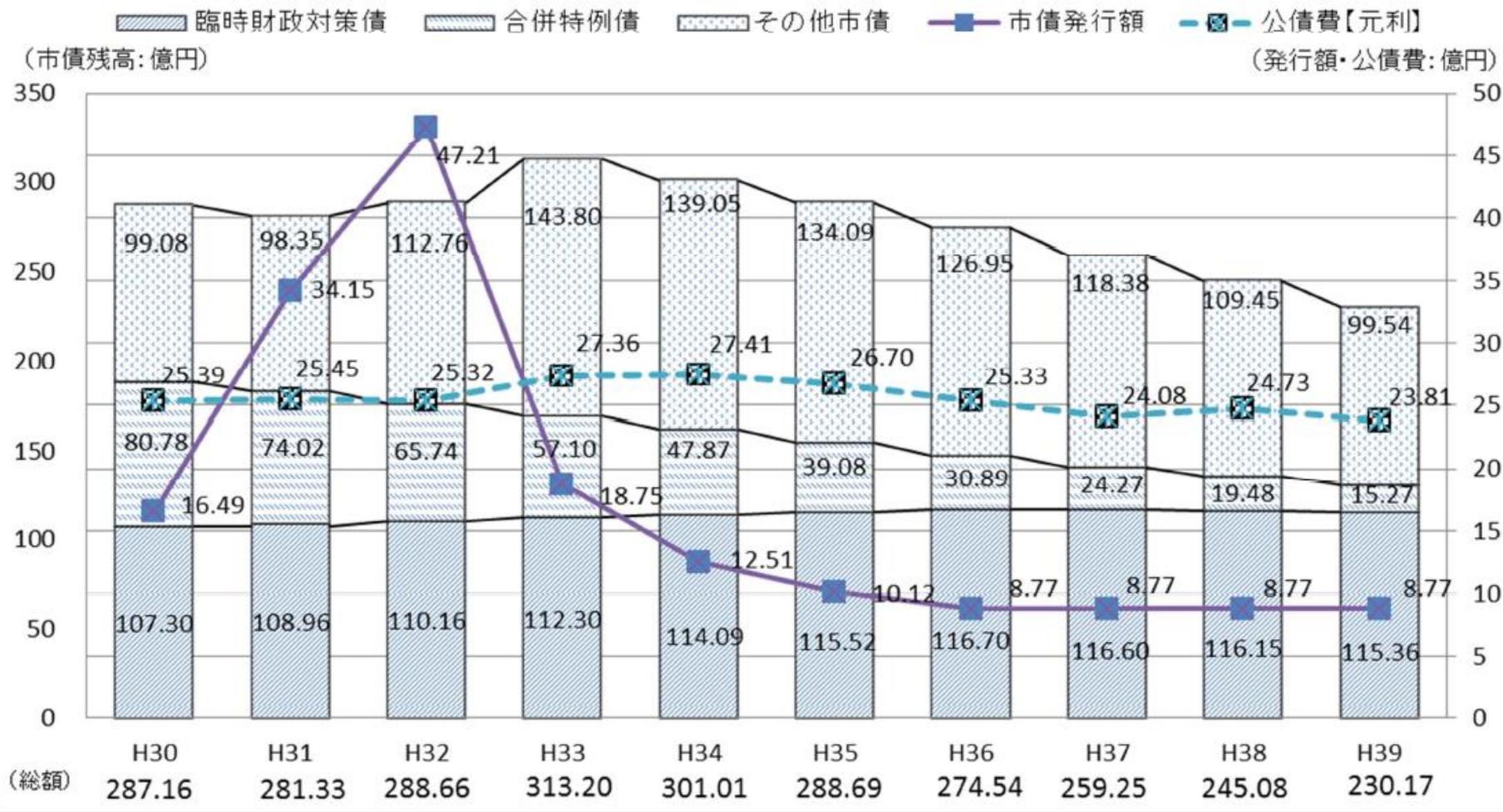


(億円)

	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39
起債発行額	0.16	16.6	32.3	2.77	2.25					
元利償還金 (毎年の返済額)			0.1	0.31	0.37	0.38	0.38	1.38	2.88	2.88

(図21)

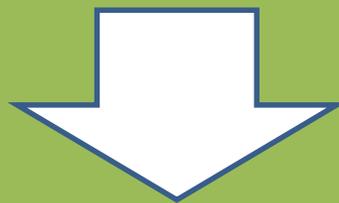
市債残高等の推移



(平成30年度～平成39年度の推移予想)

湖南省長期財政計画より

起債発行額は、平成31年度34.15億円、平成32年度47.21億円と大きくなり、市債残高も平成33年にピークを迎えるが..



庁舎整備完了後の平成34年度からは大型公共事業も少なくなり、起債発行額が抑えられ、市債残高も減少

Q & A



なぜ、耐震補強でなく建て替えるのか？

耐震補強工事は、建物の耐震性の向上を図ることはできますが、施設・設備の老朽化やバリアフリー化など、その他の課題を解決することが難しく、また、建物の寿命を延ばすわけではないので、近い将来には庁舎の建替を行う必要があり、二重に経費がかかる懸念があります。

また、耐用年数以上使用しても、建物自体が老朽化しているため、修繕費用が多くかかってしまうことが予想されます。

平成28年の熊本地震では、耐震改修工事を実施済みの庁舎が、震度7の地震を2度被災し、使用できなくなってしまったケースもありました。

こうしたことから、現庁舎が抱える課題の解決や、庁舎としての機能の確保、建築費用も含めたライフサイクルコストなど長期的な費用対効果などの観点から、建替による庁舎整備を行うこととしました。

建替えと耐震改修のライフサイクルコスト比較(基本計画)

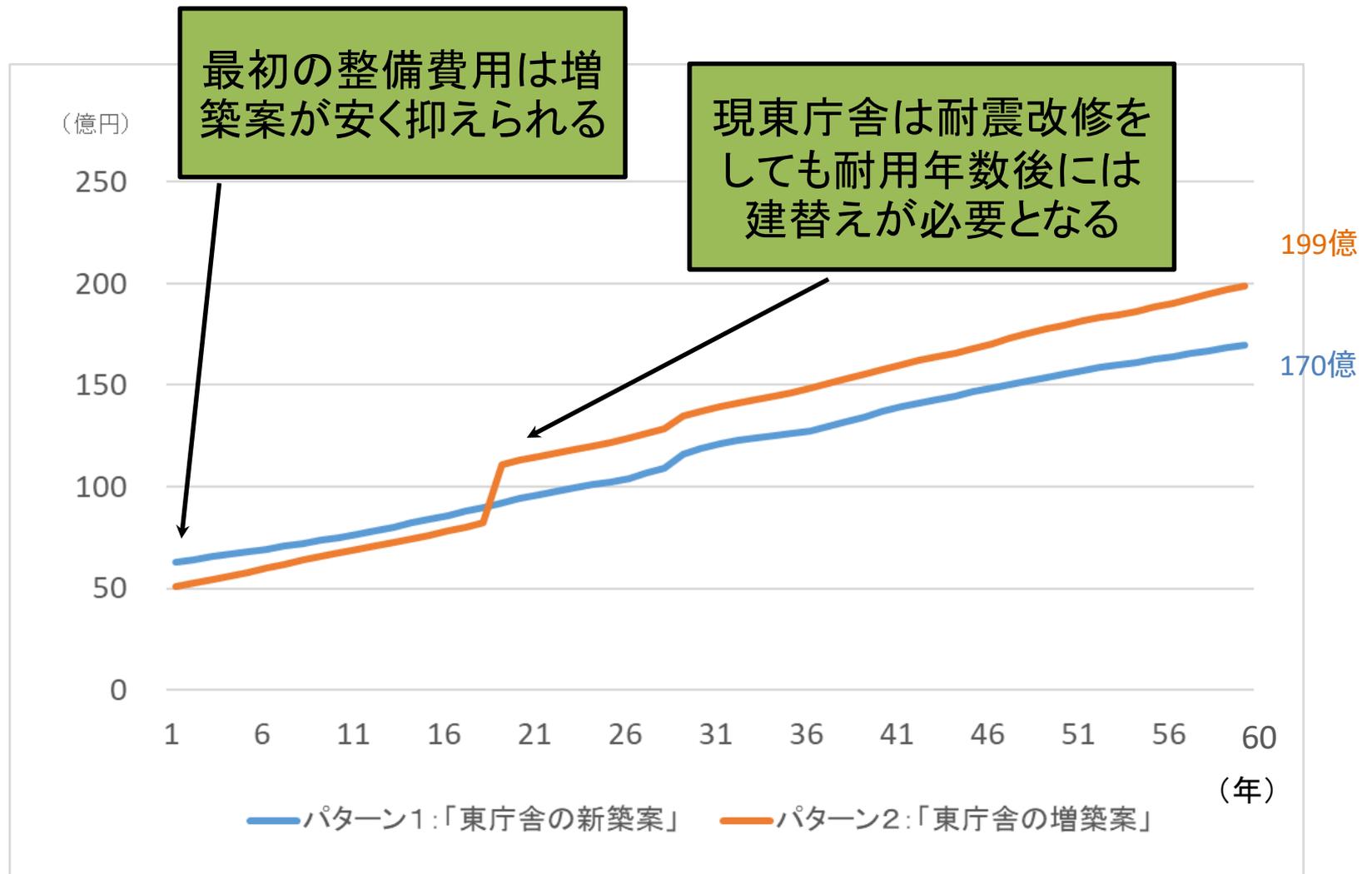
パターン1:「東庁舎の新築案」(延床面積:14,000m²を想定)

(現東庁舎を解体し、行政機能及び、甲西図書館、保健センター、社会福祉センター、中央まちづくりセンターを複合化した新庁舎を建設。サンライフ甲西は改修を想定)

パターン2:「東庁舎の増築案」(増築棟 延床面積:7,250m²)

(現東庁舎を維持(耐震改修を実施)しつつ、甲西図書館、保健センター、社会福祉センター、中央まちづくりセンターを複合化した増築棟を建設。サンライフ甲西は改修、耐用年数経過後の現東庁舎(6,750m²)は建替えを想定。)

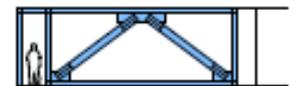
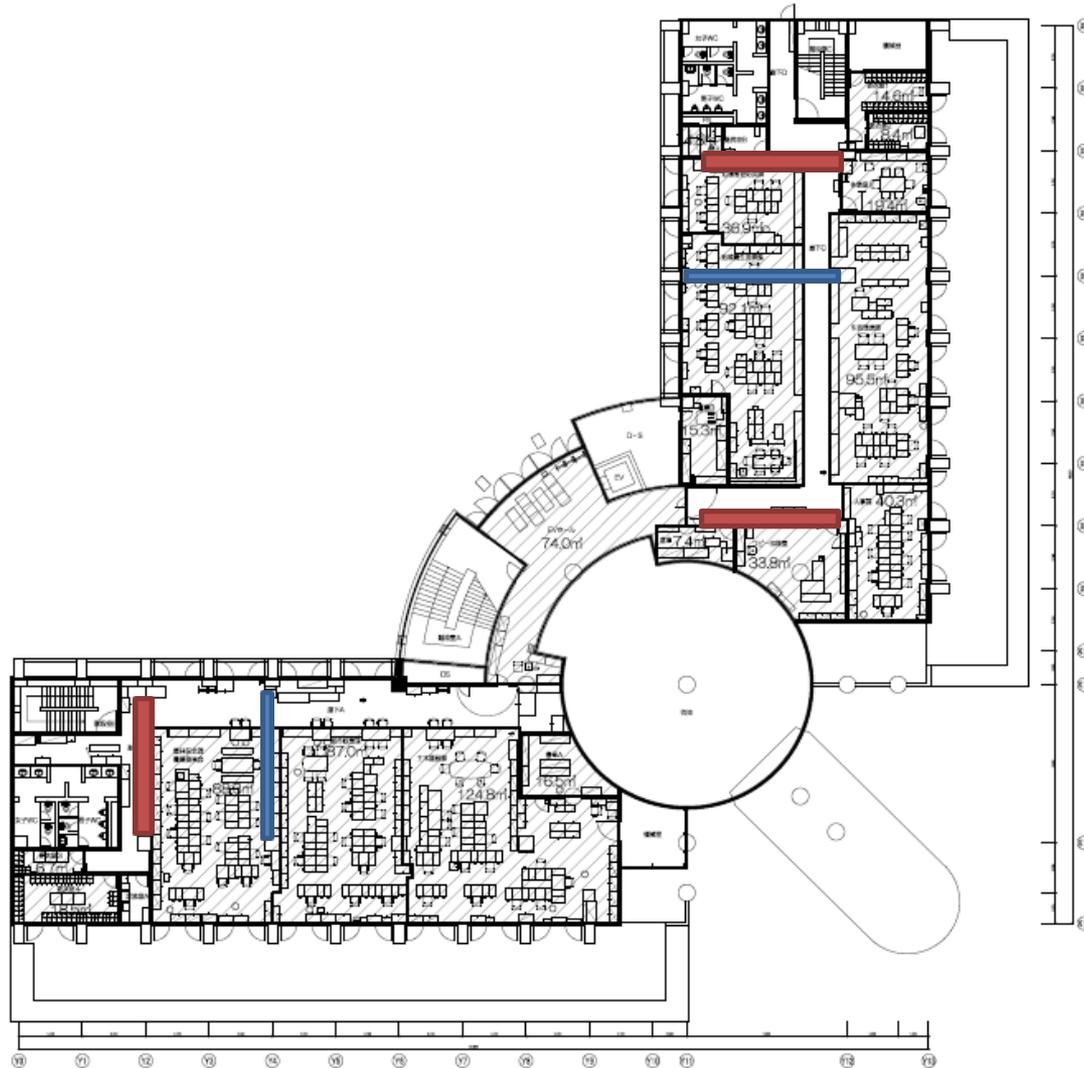
新築案と増築案のライフサイクルコスト比較



東庁舎2階 耐震補強案

 : RC耐震壁

 : 鉄骨ブレース



<執務室・通路>
鉄骨ブレース設置イメージ

なぜ集約化を図るのか？分散しているほうが良いのでは？

行政機能が分散していると、行政サービスの内容によって異なる庁舎への移動が生じたり、どこへ行けばよいのか分かりづらくなります。行政機能を集約し、同じ場所に行政サービスがまとまっていることにより、行政サービスのワンストップ化を図ることができ、庁舎を利用される方にとっての利便性が高まると考えています。

なお、平成28年3月に策定した『湖南省公共施設等総合管理計画』でも、今後、大規模修繕や建替などが必要となる市内の老朽化した施設については、「将来を見通したより効率的な行政運営を行うためには、施設の総量縮減を前提とした統廃合や施設配置の適正化など抜本的見直しを行う」こととしています

現状の事務手続き

- ・現在は、高齢福祉課と東庁舎が離れているため、転入や、転居時に介護保険証等を、後日郵送しています。
- ・介護保険に加入されている方が亡くなられ、保険料の還付が発生する場合に、死亡届は東庁舎で手続きを行い、還付の手続きは保健センターに来庁していただく必要があります。
直接保健センターにご来庁いただけない場合は、還付申請用紙を郵送して、後日、申請書に必要事項を記入いただき、返送してもらっています。
- ・後期高齢医療保険は保険年金課が窓口、介護保険は高齢福祉課が窓口になっており、市民にとっては、どちらの窓口に行けばよいのかが分かりづらい状況になっています。
- ・就学児童などの子さんがおられる世帯が転入、転出、転居(学校区が変わる場合)を行われる際には、転入出届を行っていただく必要がありますが、児童手当などの手続きは、東庁舎で行っていただき、小学校などの入学手続きは西庁舎の学校教育課で行っていただく必要があります。

将来の人口減少を考えた規模になっているか？

多様化する行政ニーズへの対応や、国や県からの権限移譲などにより、市が行う業務量は増加・複雑化する傾向にあります。将来、人口が減少した場合に比例して、職員数が減少するかどうかは予測が困難です。仮に、職員数が減少し、庁舎内に空きスペースが生じた場合は、市民活動等、他の行政サービスのスペースとして利活用できると考えています。

住民サービスが低下し、あるいは税金が上がるのではないか？

事業債については、借入金を後年に分割して返済していくこととなります。これは、現在、税負担をしていただいている世代だけでなく、将来世代にもご負担いただきながら建設するという考え方によるものです。

将来の負担がなるべく少なくなるよう、地方交付税という形で国にも負担してもらえる事業債を活用するとともに、絶えず事業費の抑制に向けた検討を重ね、できる限り全体コストの削減を図りながら、必要な整備に努めたいと考えています。

なお、庁舎整備のために行政サービスを低下させたり、税金を上げるということは考えていません。

駐車場が広すぎるのではないか？

現在、市や、商工会、社会福祉協議会などの公用車が約90台、また、各施設の職員駐車場が、約340台、さらに来庁者の駐車場が必要となりますので、多く見えますが、まだ不足している状況です。

平日は、森北公園や、甲西文化ホール駐車場なども臨時的に庁舎用の駐車場として活用を検討し、駐車場の不法駐車対応も徹底してまいります。

通り抜けする車に対しましては、建物の配置が東西軸になることから、簡単に通りぬけしにくくなると考えています。

保健センターは1階に配置する計画だったのでは？

1階には市民課や税務課、社会福祉課などの市民窓口が集中しており、保健センターが1階にあれば、検診時に、1階窓口の繁忙期と重なった場合の混乱が予想されます。

また、子どもが保健センターから外に飛び出した場合に危険なため、保健センターは2階に配置しています。

これに伴い、健康政策課や児童福祉関連の部署、また、教育委員会を2階に配置する計画としています。

中央地先の浸水対策は？

中央地先の浸水対策として以下の整備を行っています。

○平成23年度～24年度 中央地区雨水対策工事

○平成29年度 家棟川浚渫(滋賀県)

○平成29年度～ 野洲川疎外木伐採(滋賀県)

家棟川の浚渫および野洲川の疎外木伐採は、市から滋賀県に要望を行い、整備していただいたものです。

今後も、1級河川の整備については、滋賀県に要望を行ってまいります。

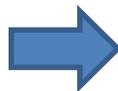
中央地区の雨水排水対策



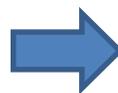
【着工前】

雨水幹線水路整備（平成23年度）

【完了】



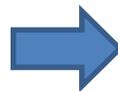
中央地区の雨水排水対策



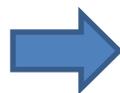
【着工前】

家棟川浚渫（平成29年度）

【完了】



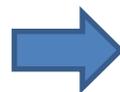
中央地区の雨水排水対策



【着工前】

（野洲川疎外木伐採 平成29年度）

【完了】



西庁舎・周辺整備の方向性

今年度に、有識者や市民の代表の方などから組織する、公共施設等マネジメント推進委員会を立ち上げ、先ずはその方向性を検討

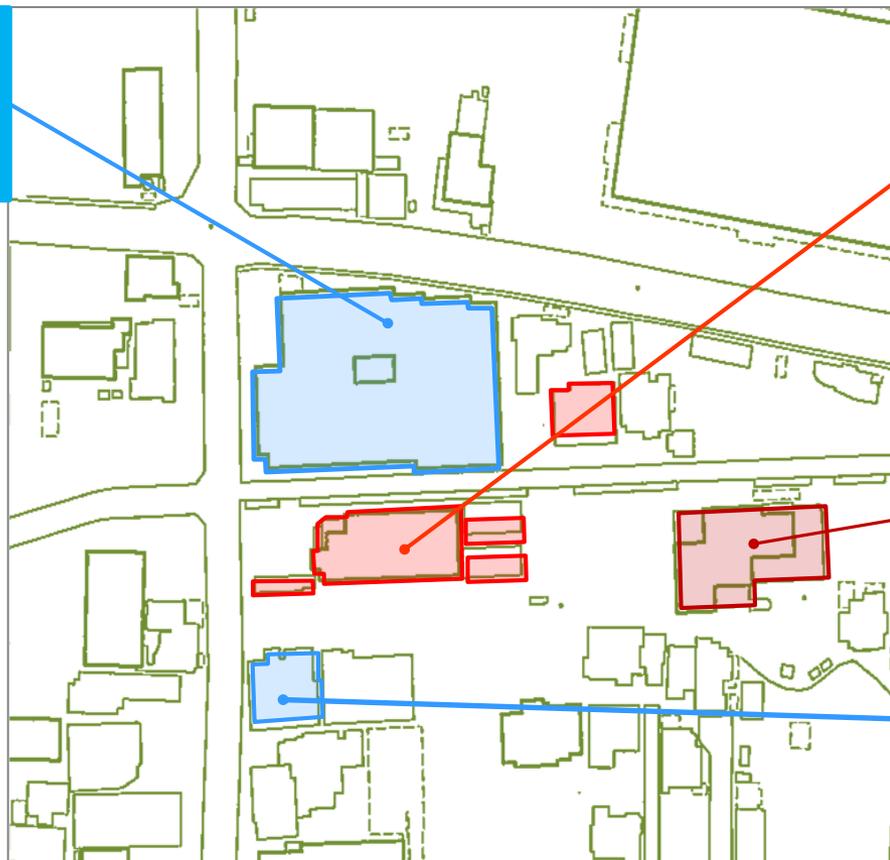
●石部文化総合センター
築28年（新耐震基準）

・石部文化ホール

・石部まちづくりセンター
【石部学区まちづくり協議会】

・湖南省体育協会

・石部図書館



●西庁舎（本庁舎）
築40年（旧耐震基準）
【教育委員会・人権擁護課・市民課分室・少年センター】

●石部保健センター
築39年（旧耐震基準）
【発達支援室】
【石部学童保育】

●石部老人福祉センター
築28年（新耐震基準）

湖南省複合庁舎整備基本設計(案) パブリックコメント実施中

市民の皆様からのご意見・ご提案をお待ちしています

ご意見はこちらまで

情報公開室(東庁舎)、市民課分室(西庁舎)、各まちづくりセンター、市民学習交流センター(サンヒルズ甲西)、各会館、各図書館 計19施設

※市ホームページからも閲覧できます

ご清聴ありがとうございました

